

令和3年2月8日

全員協議会説明資料

令和3年度 氷見市予算（案）の概要

令和3年度氷見市予算（案）の概要

令和3年度予算（案）は、4月に市長選挙が控えていることから、義務的経費や継続的な事業を中心とした「骨格予算」として編成いたしました。

一般会計の予算規模は237億2,000万円となり、前年度比3.0%の増となりますが、継続費を設定している新文化交流施設整備事業費の増額分19億7,200万円を除くと217億4,800万円となり、前年度比5.5%の減となります。

歳入については、新型コロナウイルス感染症の拡大や国勢調査での人口減等の影響により、個人市民税や固定資産税など市税が前年度比9.0%の減、普通交付税が前年度比2.0%の減となるため、財政調整基金を5億3,000万円取り崩すことで不足する財源を補填し、必要な一般財源総額を確保いたしました。

歳出については、人件費、扶助費、公債費等の義務的経費や「氷見元気プロジェクト」の推進に係る事業のほか、新文化交流施設整備事業費など継続費や債務負担行為を設定している経費の必要額を基本としております。

ただし、政策的経費であっても、年度当初から取り組まなければ市民生活や地域経済に影響を及ぼす恐れのある事業については、新規事業も含め当初予算に計上しているほか、感染症の拡大防止対策や新たな生活様式への対応など新型コロナウイルス感染症対策については、国の令和2年度第3次補正予算に係る「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、令和2年度3月補正予算において、切れ目なく対応することとしております。

事業会計では64億9,293万円を計上しており、病院事業会計において政策的医療等交付金が増となるものの、水道事業会計において建設改良費が減となるほか、下水道事業会計において減価償却費が減となることから、前年度比で2.9%の減となります。

特別会計では113億9,369万円を計上しており、後期高齢者医療事業特別会計において富山県後期高齢者医療広域連合に対する保険料負担金が増となるものの、国民健康保険特別会計における療養給付費の減などにより、前年度比で1.8%の減となります。

事業会計及び特別会計の予算合計額178億8,662万円を加えた、全会計の予算総額は416億662万円で、前年度比0.7%の増（新文化交流施設整備事業費の増額分を除くと前年度比4.0%の減）となります。

なお、政策的判断を要する事業や新規事業等については、「肉付け予算」として補正予算において対応することとしております。

1 令和3年度予算(案)の特徴

第8次氷見市総合計画後期基本計画の推進

「氷見元気プロジェクト」事業への重点配分（91事業 76億5,604万円）

【内訳】

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～	44事業
① 高齢者・障がい者にやさしい街づくり（11事業）	54億9,225万円
② 若者の定着やIJUターンの促進（9事業）	
③ 災害に強い街づくり（16事業）	
④ 安全・安心な街づくり（8事業）	
II 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～	25事業
① 企業誘致と創業支援の推進（3事業）	2億5,582万円
② 地場産業の育成（19事業）	
③ 大学・研究関係施設の誘致（3事業）	
III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～	22事業
① 子育てしやすい環境づくり（11事業）	19億797万円
② 学校教育の充実（10事業）	
③ 安心でゆとりある環境づくり（1事業）	

2 事業会計・特別会計予算(案)の特徴

(1) 水道事業会計	既設基幹管路の強靱化及び老朽管更新
(2) 病院事業会計	公立病院改革プランの着実な実施 新型コロナウイルス感染症対策の推進
(3) 下水道事業会計	下水道処理施設の長寿命化工事の推進 農業集落排水区域の公共下水道区域への接続
(4) 国民健康保険特別会計	医療費適正化対策の推進
(5) 育英資金特別会計	奨学金の貸付
(6) 介護保険特別会計	第8期介護保険事業計画の推進 介護人材確保対策の推進
(7) 後期高齢者医療事業特別会計	保健事業と介護予防の一体的な実施

〈 主要施策・事業の概要 〉

令和3年度予算のうち、主要な取組みとなる施策・事業の概要は、次のとおりであり、「第8次氷見市総合計画」の施策の体系に沿って記載しています。

1 暮らしづくり～便利で快適な質の高い生活ができるまち～

(1) 安全で安心につつまれた生活の確保

①防災・減災対策の強化

災害発生時に、地域の防災活動が効果的に行われるよう、備蓄品の分散配置を計画的に進めるとともに、地域で活躍する防災リーダーを育成するための防災士資格取得助成や、関係機関と連携した実践的かつ実効的な防災訓練等を実施し、地域防災力の強化を図ります。また、指定避難所においてWi-Fi及びテレビ受信環境を整備し、災害時等における情報伝達体制の強化を図ります。

原子力災害時に、UPZ圏内の居住者や石川県からの避難者がより円滑に避難退域時検査を受け避難できるよう、避難退域時検査場所の候補地となる氷見運動公園内の一部舗装化など、原子力防災対策の一層の充実・強化を図ります。

②消防・救急救助体制等の充実

令和3年度からスタートする高岡市との消防広域化や、令和2年度に柳田地内で整備した消防出張所の運営など、消防・救急救助体制の強化を図り、広域化後の消防活動等の迅速かつ円滑な遂行に努めます。

高齢者世帯や1人暮らし世帯への防火対策の強化や、防火対象物の防火管理体制と危険物施設の保安管理体制の指導強化を図るとともに、防火講習会や広報誌等を通じて市民の防火意識の高揚を図り、住宅用火災警報器や消火器の設置を促進し、その設置状況を確認するなど、火災の未然防止と火災被害の軽減を目指します。

③災害に強い地域づくり

氷見市浸水被害対策協議会で検討された方針案を基に、園地区において浸水の短期対策として詳細設計を行うほか、宮田地区において今後の浸水対策の検討に必要な流域の詳細調査、十二町地区において流域の基礎調査を行い、浸水被害の原因を分析し被害の早期軽減を図ります。

市が管理している河川の改修や掘削等を行い、出水期の浸水被害の防止に努めるとともに、防災重点ため池に指定された、ため池の改修や、土砂災害による住宅への影響を未然に防ぐための急傾斜地崩壊防止対策など、緊急性の高い危険箇所について災害防止対策を推進します。

安全・安心な道路交通を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき効率的・効果的な修繕を進め、老朽化した橋梁やトンネル、道路附属物などの社会資本の長寿命化を図ります。

大雪や台風等による倒木を未然に防ぐため、道路沿いの樹木の枝打ちや間伐を行うとともに、森林所有者等による自主的な森林整備に対し助成するなど、道路の通行止めによる孤立集落の発生防止等に努めます。

昭和58年の供用開始以来、下水処理場として市民生活に欠かせない施設となっている氷見市環境浄化センターにおいて、中央監視設備更新など施設の長寿命化や老朽化対策を計画的に行い、安定した下水処理機能の維持を図ります。

④日常生活の安全の確保

悪徳商法や特殊詐欺の手口は多種多様で複雑化・巧妙化しており、特に、高齢者において被害やトラブルが多く発生していることから、ボランティア団体と連携し、高齢者に対する消費者教育の充実や通話録音装置の無償貸与を行うなど、消費者被害の未然防止対策に取り組みます。また、消費者トラブルの未然防止や被害の拡大防止に向けた広報・啓発活動の推進や、専門相談員の配置による相談体制の充実など、市民の安心・安全の確保に努めます。

イノシシやクマなど野生動物による農作物被害の防止や、野生動物を寄せ付けない生活環境づくりを推進するため、放任果樹の除去や雑木林の刈り払いなど、集落ぐるみでの取組みに対する助成のほか、野生動物の侵入防止柵設置に対する助成を継続して実施します。

(2) 健やかで心安らかな暮らしの充実

①みんなで支え合う福祉のまちづくり

地域住民が抱える課題は複雑化・複合化しており、それらの課題に対応するため、

高齢者、障害者、子ども、生活困窮者の各分野の枠を超えて、包括的な相談支援を行います。また、多機関協働マネージャーとしてのコミュニティ・ソーシャル・ワーカーや参加支援コーディネーターを配置するなど、地域住民や関係機関との連携による支援体制を構築し、既存の取組みでは対応できない狭間のニーズにも対応していきます。

住民の地域福祉活動への参加を促進する取組みとして、世代を超えた交流を図るとともに、地域住民が主体的に地域課題を解決するための相談窓口設置や生活支援のほか、災害時に要支援者が避難するための個別支援計画の策定など、地域の実情に応じた支え合いの体制づくりを推進します。

令和4年度から令和13年度までを計画期間とする「第4次氷見市地域福祉計画」を策定し、子どもや高齢者、障害者等全ての人々が住み慣れた地域で安心して暮らし、それぞれが役割を持ち、支え合うことができる「地域共生社会」の実現を目指します。

判断力が不十分な方の権利や財産を擁護するため、とやま呉西圏域連携事業により呉西地区成年後見センターを運営し、成年後見制度の普及啓発、市民後見人の養成や後見活動の支援を行ない、権利擁護の推進を図ります。

②豊かな長寿社会づくり

高齢世代の活動充実と生きがいの創出を見出すため、老人クラブ活動を支援するとともに、継続した運動を身近な場所で行う「きときと100歳体操」の一層の普及を図るなど、地域包括支援センターを中心とした介護予防の推進や、民間事業者と連携した高齢者の安否確認など、地域に応じた事業を実施します。

人生100年時代を見据えた健康寿命の延伸が求められる中、高齢者の心身機能低下を防止するため、保健事業と介護予防の一体的な実施事業に取り組み、高齢者一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を行うことで、生涯を通じて安心できる暮らしの確保を目指します。

住み慣れた地域で安心して暮らせる長寿社会の実現に向けて、市民のニーズ等に基づいた適切な介護サービスを提供するため、「第8期氷見市介護保険事業計画」に基づき、介護サービス基盤の整備や介護人材確保対策等の取組みを推進します。

③障害者の自立と社会参加の促進

障害者及び障害児が住み慣れた地域で様々な相談や、一人ひとりに応じたサービスを利用できるよう、障害者相談支援体制を充実させるとともに、障害者等の重度化・高齢化や「親亡き後」に備え、施設での入所・入院から地域での生活への移行を進めるため、地域全体で障害者を支える体制の整備を推進します。

東京パラリンピック競技大会の開会式に向けて、誰もがお互いの人格と個性を尊重し、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会の実現への思いを込め、富山県で開催される聖火フェスティバルの採火式を実施します。

④健康寿命の延伸

「第2次氷見市ヘルスプラン21」の基本目標に掲げる「働き盛りの健康増進と早世の予防」を実現するため、胃がん検診を2年連続で受診していない45歳、50歳、55歳、60歳、65歳の住民健診対象者に対し、がん検診受診の勧奨を行うなど、がん検診受診率向上に向けた取組みを行います。また、未病対策事業を実施し、地域ぐるみの健康づくり活動の体制づくりを推進し、糖尿病、高血圧等の生活習慣病の予防や健康の保持増進の充実を図ります。

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して策定した「氷見市自殺対策計画」に基づき、ストレスの対処法やこころの病気への理解を深め、心の不調に気づき治療に結びつけられるよう、心の相談会の開催やゲートキーパーの育成など相談支援体制の充実を図ります。

⑤地域医療の充実

少子高齢化や急速に進む人口減少、全国的にも厳しくなる医療環境など、地域医療を取り巻く状況が大きく変化している中、その中核機能を担う金沢医科大学氷見市民病院の経営の持続性を確保するために、指定管理者である金沢医科大学と共に公立病院改革プランを着実に実施します。

金沢医科大学氷見市民病院において、新型コロナウイルス感染症対策として発熱外来を設置し、感染の疑いのある患者の診療・検査体制を確保するとともに、協力医療機関として感染患者の入院の受け入れに万全を期していきます。また、感染防止に必要な対策を講じ、一般患者の診療が滞ることがないように、引き続き地域に必要な医療

を確保します。

老朽化した医師住宅を改修し、医師の働きやすい環境を整えて定着を図るとともに、指定管理者の強みを生かした高度医療を提供していくため、必要な医療機器等の整備により、地域医療の充実を図ります。

⑥社会保障制度の円滑な運営

生活困窮者が、その状態を改善して安定した生活を確保できるよう、ふくし相談サポートセンターに、アウトリーチ支援員を新たに配置し自立相談支援の強化を図ります。また、就労支援や情報提供、貧困の連鎖を防ぐための子どもの学習相談、住居確保給付金の支給など、一人ひとりの状況に応じた自立支援を行います。

市内で介護職員として新たに就職される人や、介護職としての知識や経験を活かして再就職を目指す人の就労を支援する「就労支援補助金」を支給するなど、介護・福祉人材の確保と介護サービスの安定的な提供に努めます。

本市では、メタボリックシンドローム該当者の割合が高く、医療費の増加が懸念されるため、人工知能（AI）を活用した受診勧奨等による特定健診の受診率向上や保健指導の充実、糖尿病性腎症重症化予防対策の強化を図るとともに、本市の医療費を分析するなど、被保険者の健康維持・増進や医療費の適正化を図ります。

(3) 利便性の高い生活基盤の整備

①適正な土地利用の推進

総合的かつ計画的な土地利用の方針や、調和の取れた土地利用の推進等について定めた「氷見市都市計画マスタープラン」や「氷見市立地適正化計画」に基づき、都市計画道路の見直しを行うとともに、氷見駅前における道路交通の円滑化と安全性向上に向けた駅前道路の拡張や、駅利用者の利便性向上に向けた駐車場整備の実施設計を進め、支障となる物件の調査や移転について関係者との協議等を進めます。

土地情報の基礎となる地籍調査については、今後の土地利用の観点から土地の正確な実態把握が求められており、「国土調査第7次10ヶ年計画」に基づき、堀田地区で調査を行います。

②快適な住空間づくり

空き家の活用を前提として、その所有者が行うリフォームや不用品整理に係る費用を助成し、増加している空き家の有効活用を促進するとともに、危険老朽空き家の撤去費用の助成など、空き家の適正な管理を所有者に促すことで、地域における住環境の向上を図ります。また、若年層の住宅取得や新たに三世帯同居・近居を行うためのリフォームを支援し、定住人口の拡大につなげます。

都市公園の持つ大きな特徴であるオープンスペースを活かした市民の憩いの場の提供や防災機能の拡充など、より効果的な機能の発揮を目指すため、津波災害発生時等における避難場所として、令和2年度末で整備が完了した朝日山公園と、既存の朝日山公園とを結ぶ連絡道の整備に着手します。

市営住宅については、「氷見市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、栄町及び朝日丘市営住宅の機械設備改修工事に係る実施設計を行い、利用者にとっての安全で快適な住まいの確保と施設のライフサイクルコスト縮減を目指します。

水道事業では、既設基幹管路の強靱化を図るとともに、耐用年数が経過した水道管の更新に併せて耐震化を進めます。また、老朽化した施設の機械・電気設備を計画的に更新し、水道水の安定供給に努めるとともに持続的な企業経営を図ります。

③能越自動車道、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークづくり

地域づくりの骨格となる道路ネットワークの強化に向けて、幹線道路等の整備を進めるとともに、地域の実情に応じた歩行空間の整備や道路の舗装補修などを行い、道路交通の利便性や安全性の向上を図ります。

④地域交通の確保

中心市街地への回遊を促すための移動手段として導入した「氷見市まちなか回遊促進モビリティ（ヒミカ）」の利用促進を図るほか、中山間地域等における高齢者や学生の移動手段を確保するため、引き続き、地域住民等の参画によりNPOバス事業を運営するNPO法人を支援します。

JR氷見線・城端線の活性化を推進するため、沿線4市で構成する「城端・氷見線活性化推進協議会」において、利用促進活性化事業や地域公共交通計画の策定等を実施

します。また、JR氷見線・城端線の直通化を含めたLRT化の実現可能性について、県や沿線4市、JR西日本で構成する「城端線・氷見線LRT化検討会」において調査・検討を進めます。

⑤情報通信基盤の整備・活用

市内中山間地域等におけるケーブルテレビについて、契約者への光ケーブル引込工事を実施するなど、光方式への移行を促進し、情報通信環境を向上させます。

(4) 自然と調和した生活空間の創造

①環境にやさしい循環型社会の形成

これまで市の直営で行っていたリサイクルプラザの管理運営について、民間のノウハウを活用して、より安全かつ効率的に施設の管理運営を行うため、市内の一般廃棄物収集運搬業許可業者へ包括的に委託し、ごみの減量化及び資源化を推進します。

整備後38年経過している不燃物処理センターについて、施設の長寿命化を図るとともに、省エネルギー化による二酸化炭素排出量の削減と、設備の基幹改良によるランニングコストの低減を図るため、破砕機とその周辺機器の大規模改修工事を行います。

令和2年度に市と民間団体等の共同出資により設立した「氷見ふるさとエネルギー株式会社」と連携し、エネルギーの地産地消に向けたエネルギーリソース設備の導入や地域の活性化など、地域におけるエネルギー構造の高度化を図ります。

②豊かな自然環境の保全と美しい景観づくり

生活に彩りや潤いをもたらす「花いっぱいのみちづくり」を推進するため、市民が花や緑に親しむイベントや講座を開催し、担い手の育成・発掘を行うとともに、河川や道路、駅前を中心に地域花壇の整備等に意欲的に取り組む関係団体等を支援し、美しい花とみどりの景観づくりを行います。

氷見市海浜植物園（シーサイドパーク）の来園者が、ひみ産材を活用した内装木質化空間や、様々な木製玩具を配置した「木育ルーム」において、木の香りや肌触りを五感で感じていただくことにより、氷見市の自然を活かした空間の創出を図ります。

氷見の豊かな自然や地域の水環境の保全を図るため、下水道への早期接続に向けた普及啓発活動を行うとともに、下水道未整備地区については「きれいな水づくり推進事業（合併処理浄化槽整備）」など、地域の特性と実情に応じた汚水処理事業を進めます。また、下水道事業の経営基盤の強化を図るため、白川地区農業集落排水施設を廃止し、公共下水道へ接続するための工事を進めます。

2 人づくり～多様な人材が生き生きとかがやくまち～

(1) 親子の笑顔がきらめく環境の整備

①結婚の希望をかなえる環境づくり

本市の婚姻率向上に向けて、良縁を仲立ちする「縁結びおせっかいさん」の活動を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、婚活に必要なスキルアップに関するセミナーや婚活イベントの開催など出会いの場の創出を図ります。また、結婚を希望されていても、なかなか婚活への一歩を踏み出せない方に対し、結婚に対する悩みや希望を気軽に相談いただくための、「縁結びおせっかいさん」による無料婚活相談会を、毎月1回実施します。

②出産の希望をかなえる環境づくり

次世代を担う子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を願うとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減することによる出生数の増を目指し、市商工会議所が発行する地域商品券を支給する「出生祝い事業」を行います。

不妊に悩む夫婦に対して、特定不妊治療、男性不妊治療、不育症治療費、不妊検査及び一般不妊治療の助成を実施し、経済的・精神的負担の軽減を図ります。

子育て世代包括支援センターにおいて、地域の関係機関と連携し、妊娠・出産・子育て期を通じた切れ目のない支援を行います。また、生後2か月以内の乳児がいる家庭を対象に、家事代行サービス事業者を派遣する「産後ヘルパー事業」を開始し、母体の負担軽減や産後うつ予防を図るほか、「産後ケア事業」の対象者を産後4か月から産後1年までの産婦に拡大するとともに、氷見市に住所のない里帰りの産婦も対象にするなど、妊婦や産婦の支援の充実を図ります。

新生児の聴覚障害の早期発見・早期療育に繋げるため、生後2日目に実施する新生児聴覚検査に係る費用の助成を行い、経済的理由による未受診の解消を図ります。

③子育て支援の充実

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、引き続き1歳以上児の第2子以降の保育料等を無償化するとともに、第2子以降の満1歳・2歳児を保育所等に預けず家庭で子育てする世帯に対し「家庭で子育て応援金」を支給するほか、給食費と預かり保育料に対する補助も含め、3歳以上児の保育料の完全無償化を継続します。

地域住民やボランティア団体等地域の力を活かして、自主的に子どもの居場所づくりに取り組む地域を支援する「とやまっ子さんさん広場推進事業」を実施し、子育ての新たな支え合いを推進します。

④子どもたちの健全育成

氷見市及び連携市に居住する祖父母が、海浜植物園や潮風ギャラリー、博物館に孫（ひ孫）と一緒に来館した場合に入館料等を無料とするなど、三世代での交流を促進します。

子どもを持つ親に対し、家庭教育について考える機会や情報交換の場を提供するとともに、子どもへの接し方について親どうしが学び合う「親学び」を通じて、子育ての不安や孤独感の解消を図るほか、地域の子育て支援の拠点施設において、父親向けの育児講座を開催し、父親の育児参加を促進します。

(2)「生きる力」をはぐくむ教育の充実

①学校教育の充実

令和2年度までに、小・中・義務教育学校の児童生徒1人につき1台のタブレットPCが整備されたことに伴い、その有効活用を図るとともに、教員が電子黒板やデジタル教科書を含むICT（情報通信技術）を活用した授業等を円滑に行うため、ICT支援員に加え、新たにGIGAスクールサポーターを派遣し、ICTを活用した教育を推進します。

「小中連携外国語教育ひみプラン」に沿って、ふるさと教材の英語版「We Love HIM!」の活用や内容の改訂、外国語指導助手（ALT）の配置など、外国語教育の充実を図ります。また、西の杜学園において、全学年で外国語科教育の専科制やALTとのチームティーチングを実施するなど、外国語・グローバル教育を9年間継続して行います。

発達障害等により特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、安心して学校生活を送ることができるよう、小・中・義務教育学校に「スタディ・メイト」を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育環境の確保に努めます。

児童生徒を対象とした「プログラミング教室」を年4回開催し、児童生徒のプログ

ラミングへの興味・関心を高め、令和2年度から小学校において必修化された「プログラミング教育」を推進します。

専門的な知識・技能を有する「部活動指導員」や「スポーツエキスパート」を全中学校に派遣し、部活動の質的な向上を図るとともに、教員が生徒と触れ合う時間や教材研究、研修等の自己研鑽に充てる時間を確保するなど、教員の働き方改革を進めます。

本市の教育行政推進の基本と位置付ける「第2期氷見市教育振興基本計画」の計画期間が令和3年度で終了することから、新たに令和4年度から令和8年度までを計画期間とする「第3期氷見市教育振興基本計画」を策定します。

②安全で安心な魅力ある教育環境づくり

令和3年4月から供用開始予定の学校給食センターにおいて、新設される炊飯設備等の最新調理機器やドライシステム、食物アレルギー対応室等により、食育や食物アレルギー対策の推進など、氷見の子どもたちが誇りに思う学校給食の提供に努めます。

(3) 学びによる豊かな人生の創造

①ふるさと教育の充実

「ふるさと氷見を愛し 次代を担う人づくり」の理念のもと、「ふるさと教育・生涯学習相談窓口」の運営や、市ホームページ等でふるさと情報の発信に積極的に取り組むなど、ふるさとへの愛着につなげます。

オニバスの発生地として、日本で唯一、国指定天然記念物に指定されている「十二町瀧オニバス発生地」について、約40年間自生が確認されていないことから、水面面積測量や生物調査等により現状を詳細に把握し、発生地での復元を目指します。

富山県指定有形文化財である「道神社拝殿」について、破損や腐食が生じ始めている柿葺き屋根の修繕を行うため、その所有者である中田地区に対し、県とともに補助金を交付し、文化財の保護環境整備を推進します。

氷見の教育基本方針に基づき、学校や地域の特色を活かした活動を計画し実施するとともに、チャレンジ精神・創造性などの「起業家精神」や情報収集・分析力・判断力などの「起業家的資質・能力」を持った人材の育成を図ります。

②生涯学習の充実

図書館では、社会情勢の変化等により多様な情報が求められることから、電子図書館機能を付加した図書館情報システムを運用し、利用者の利便向上を図るなど、市民ニーズにあった図書館資料の充実やサービス向上に努めます。

③芸術・文化の振興

旧市民病院跡地における新文化交流施設の整備について、令和4年7月の竣工を目指し工事を進めるとともに、令和4年秋の開館に向けて、施設の指定管理者となる運営法人の設立や設置条例等の制定、事業計画の検討など、管理運営体制の整備を進めます。

市民が日常的に芸術文化に親しむ環境を整えるため、芸術文化の枠を超えて教育分野や福祉分野等にその領域を拡げるアウトリーチ活動を推進するとともに、小学校高学年を対象とした舞台芸術鑑賞会等を実施します。また、新文化交流施設の開館に向けた機運を一層高めていくため、引き続き、氷見国際芸術文化交流大使の澤武紀行氏を総監督に迎え、市民参加型の「ひみ第九演奏会」を開催します。

④スポーツの推進

東京オリンピック競技大会の開会式に向けて聖火リレーを実施し、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、「氷見シーサイドマラソン大会」や「氷見キトキトウオーキング」の開催、「ハンギョボール」の普及など、生涯にわたってスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。

「第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会」を開催するほか、学校法人日本体育大学との「体育・スポーツの振興に関する協定」に基づき、市内小学6年生の児童を日本体育大学へ派遣し、その施設や指導を体験できる機会を設け、ジュニア層の競技力の向上に努め、全国大会や国際大会において、市民に元気と勇気を届けられるような選手の育成に努めます。

本市のスポーツ施策推進の基本と位置付ける「氷見市スポーツ推進計画」の計画期間が令和3年度で終了することから、新たに令和4年度から令和13年度までを計画期間とする「第2期氷見市スポーツ推進計画」を策定します。

スポーツ競技力の向上やスポーツを通じた地域の活性化を推進するため、経年劣化による老朽化が進み、施設機能の充実が求められている氷見運動公園内野球場の長寿命化整備工事を進めます。

(4) 地域を支える市民活動の活性化

①NPO・ボランティア活動等の促進

NPOやボランティア活動等の拠点となる氷見市ボランティア総合センターの運営に対して補助し、コーディネート機能等の充実を図り、ボランティアを行う団体や個人の活動を支援します。

②男女共同参画・人権尊重社会の形成

「氷見市男女共同参画プラン」に基づき、男女がそれぞれの意思に基づき、家庭や地域、職場等のあらゆる場面でともに活躍できる男女共同参画社会の実現を目指します。また、市民一人ひとりが人権について正しく理解し、互いの人権を尊重することができる地域づくりを推進します。

3 元気づくり～みんなが集まるにぎやかで活力のあるまち～

(1) 氷見の食・ブランドの確立

①食を生かしたまちづくり

本市の里・山・海の幸の魅力や特性を活かした食文化による産業振興を図り、国内外から人を呼び込むため、首都圏等でのプロモーションなど、市内の食関連事業者の販路拡大に向けた支援を行います。

本市の食文化を継承するとともに、子どもたちの食育を推進するため、「きときとキッズお料理道場」や氷見の食材を用いた料理教室など様々な食の体験の場を提供します。また、地産地消を推進し、食の魅力を生かしたまちづくりを進めるため、「ひみ食彩まつり」など食に関するイベント等を展開し、県内外からの誘客と本市の食文化の発信を強化します。

地場産食材の活用を促進し、児童生徒が地域の自然、食文化、農業等への関心を深める機会を創出するため、地元青果店と連携し、学校給食に占める氷見産食材の使用割合の向上を図ります。

②氷見ブランドの創造と振興

農産物のブランド力向上を図り、農業経営の安定化と農業後継者の育成を推進するため、水田への土壌改良剤の散布や農耕用大型特殊自動車の運転免許取得、農薬散布用ドローン操縦資格の認定取得、水稻ハウスを活用した園芸作物の栽培など、農業者の自主的な取組みを支援します。また、畜産農家の子牛の購入などに対し助成を行い、農産物のブランド力強化に向けた取組みを推進します。

(2) 地域特性を生かした産業の振興

①農業の振興

中山間地域における耕作放棄を防止し、農業や農村が有する多面的機能を維持・発揮させるため、地域住民による農業用水路等の保全管理や長寿命化を支援するとともに、中山間地域における農業生産活動等に係る地域共同活動を推進します。

②林業の振興

「木育」の市内への普及を図るため、氷見市海浜植物園において、様々な木製玩具と触れ合える「木育ルーム」の運営や木工ワークショップ、誕生祝い品事業などを行います。

森林や林業の再生を図るため、森林の集約化や計画的な作業路網の整備等を支援し、健全な森づくりを推進するとともに、地域との協働による里山の再生に取り組み、森林が持つ公益的機能の発揮に努めます。

地域の森林・林業活性化のため地域の木材利用を促進するほか、首都圏等で「ひみり山杉」を中心とした地域産材のPRを行うなど森林関係人口を掘り起こし、新たなビジネスマッチングに努め、地場産木材の普及・活用促進を図ります。

③水産業の振興

次世代に継承すべき定置網漁業や生物多様性、農村・漁村文化、景観など「氷見の定置網を核とした地域システム」を保全し、持続的な活用を図ることなどを目的に、世界農業遺産の認定に向けた取組みを推進します。

水産業の活性化に向けた、新しい発想による事業展開の足掛かりとして、水産関係者を中心とした「氷見の浜活性化プロジェクト会議（仮称）」を立ち上げ、養殖実証実

験に関する検討を行うとともに、養殖事業を始めるうえで基礎となる小型定置網漁業の協業化に関する調査研究を行います。

クロダイやヒラメ等の放流や、漁業者等が行う藻場の保全活動、海難救助訓練への支援を行うなど、恵み豊かな氷見の海を未来に引き継ぐための取組みを推進します。

水産業を支える人材を確保・育成するため、漁業体験教室等を実施するとともに、小学生が氷見のブリやクロダイを見て、食べる「氷見の魚を知ろう事業」や、園児による種苗放流など、「氷見のさかな」に親しむ機会の充実に努めます。

④地域産業・中小企業の支援

令和2年度に締結した「氷見市と名城大学の連携等に関する協定」に基づき、氷見市・名城大学連携協議会を中心に、産官学の連携による産業の振興や氷見高等学校と連携した研究・教育の活性化など、大学が持つ幅広い分野の高度な専門知識を活かし地域課題の解決に繋げ、地方創生のモデルとなるような取組みに発展させます。

ふるさと納税を通じた都市圏等との新たな繋がりによって、氷見市のファンや市外からの寄附金が増え、その御礼の品として本市の特産品の需要が高まり、市内経済が活性化することを期待しています。また、寄附金の目標額を3億円とし、地方創生に向けて効果的な運用に努め、ふるさと納税の促進を図ります。

中小企業者の経営基盤の安定・強化を図るため、市内金融機関に対する預託貸付のほか、融資の際に発生する信用保証料を助成するとともに、新型コロナウイルス感染症対応融資資金の利子補給を行うなど、円滑な資金調達を支援します。

市内での消費を拡大させ市内経済循環率を高めるため、氷見商工会議所が取り組む「地域内商品券」及び電子地域通貨「ひみ pay」の発行経費の一部を助成します。

⑤中心市街地の活性化

令和元年度に着任したエリアマネージャーと連携し、自立的かつ持続的なまちづくりを推進するとともに、中央町地内でオープン予定のチャレンジショップの活用や、「まちなか空き店舗等出店支援事業補助金」の拡充など、観光客や空き店舗への新規出店者を誘致するための「中心市街地の賑わいづくり」を行い、中心市街地エリアの

価値を高めます。

令和2年度に開設したビジネスサポートセンターにおいて、既存事業者に対する事業の見直しや開発、販路拡大などの相談・アドバイスのほか、創業希望者に対する支援や創業後のフォローアップなど、事業者の売上拡大等に向けた支援を行います。

(3) 競争力の高い魅力ある観光都市の形成

①戦略的な観光振興

観光入込客数の増加やその満足度の向上、滞在時間の延伸等を図るため、北陸新幹線新高岡駅の利用と本市への来訪を組み合わせた団体旅行商品の造成やコンベンションの誘致、広域観光団体等との連携強化など、観光地としての魅力を高めます。

農山漁村における豊かな地域資源を活用した観光コンテンツの充実を図るため、長坂地区の住民を中心に設立される事業推進法人の運営体制構築を支援するとともに、法人が実施する農泊や体験プログラム事業等の拠点施設として長坂農村交流センターを改修するための設計を行うなど、農山漁村の価値を再構築し、滞在型観光を推進します。

国内の大都市圏などでの観光プロモーションの実施、訪日観光コーディネーター人材の配置、観光客の動向を把握するための通年の観光地マーケティング調査の実施など、広域観光・インバウンドを視野に入れた滞在型観光を推進します。

②個性を生かした魅力ある地域づくり

藤子スタジオや小学館集英社プロダクションと連携し、まちなかで展開している「氷見市 藤子不二雄[®]まんがワールド」のクオリティアップを目指し、氷見市潮風ギャラリー（藤子不二雄[®]アートコレクション）の展示内容やイベントを充実させるとともに、伊勢大町交差点から中の橋エリアにおける新たなキャラクターモニュメントの設置など、まんがロードの整備を進め、まんがのまちとしてのブランド力向上を図ります。

氷見市漁業文化交流センター（ひみの海探検館）において、滞在型観光の拠点施設としての効用を最大限発揮するため指定管理者制度を導入し、漁業文化を中心とした体験プログラムやサイクルステーションとしてのサイクリングイベントを充実させる

など、滞在型観光促進のための機能強化を図ります。

(4) 将来に夢が持てる雇用の創出

①企業誘致の推進と既存企業の育成

富山県主催の「とやま企業立地セミナー」や、呉西圏域連携による「ビジネス交流交歓会」等に参加するなど、将来の成長が期待できる企業や地元雇用に結びつく優良企業を対象とした、重点的かつ継続的な企業誘致に取り組みます。また、既存企業の事業拡大に対する支援や、新規立地を希望する事業者に対し、民間企業等が所有する遊休地等とのマッチングを行うなど、地域経済の活力向上を図ります。

②産業人材の確保・育成

中小企業従業員の福祉の向上と雇用の安定を図るために、福祉対策事業を行い、勤労者一人ひとりがその能力を十分に発揮できる労働環境の整備を進めます。また、ハローワーク氷見や氷見商工会議所等と連携し、大学生等を対象とした市内企業見学会の開催など、労働力の確保に努めます。

氷見市海浜植物園のリカレント研修室を拠点に、リカレント研修等について専門的なノウハウを有する都市部の企業人を招聘し、子育て世代や女性をターゲットとした「仕事と家庭の両立」や「学びなおし」に関する講座等を実施し、働き方改革や産業人材の育成等を推進します。

(5) 多様で活発な交流の促進

①広範な交流・連携の促進

移住者や市内在住者の住宅取得費用に対する支援や、三世代での同居・近居の住宅取得又はリフォーム費用に対する支援のほか、東京23区在住者又は東京圏から23区へ通勤している方が本市へ移住し、中小企業等に就業又は起業した場合の移住支援金や、移住先を決めるまでの一定期間居住可能な移住促進賃貸住宅の提供などの支援制度を積極的にPRし、本市への移住・定住を促進します。

地域や地域の人々と多様に関わる関係人口の拡大を図るため、都市圏の若者が氷見で仕事をしながら氷見での暮らしを体験する「ふるさとワーキングホリデー」のほか、川崎市や横浜市の中学生を本市に招き、様々な体験メニューや市民との交流の機会を提供する「氷見スタディツアー」を実施するとともに、本市と関わりを持つ、首都圏の

「関係店舗」において本市の豊かな食の魅力を発信するなど、氷見に関心を持ってもらう、きっかけづくりを行います。また、「氷見きときとファンクラブ」のファンミーティングイベントを東京都や神戸市で開催するなど、ファンクラブ会員の拡大に努めます。

浅野総一郎翁ゆかりの都市（川崎市、横浜市）や関連企業等との交流促進のため、「寒ぶり交流会」の開催を支援するとともに、都市住民と本市の農山漁村との交流を進めるため、灘浦地区で行われる「とやま帰農塾」や久目地区で行われる交流イベントを支援し、交流の更なる深化を図ります。

②国際化の推進と多文化共生の社会づくり

JICA等の国際協力機関と連携しながら、本市発祥の越中式定置網による開発途上国への技術協力や外国人研修生の受入れ等の国際協力事業を進めます。

4 持続可能な自治体経営の確立～地方分権時代に対応した自立したまち～

(1) 誰もが主役のまちづくりの推進

①協働のまちづくり

複雑・多様化する地域課題に対応し、地域の人々の暮らしを守っていくことができるよう、その活動母体となる「地域づくり協議会」の設立・運営を支援するとともに、地域を担う人づくりを推進します。

市民自らがまちづくりを推進する機運を醸成するため、気づきや学び合いの場を設けるとともに、自治会等による地域課題の解決や地域資源を活用した地域の活性化に繋がる取組みのほか、自治会等が実施する施設や道路、水路の補修等の活動を支援します。

人口減少や高齢化が進む中で地域力の維持・強化を図るため、地域の活性化に意欲溢れる人材を都市部から「地域おこし協力隊」として積極的に受け入れ、地域住民や各種団体等と連携した地域づくり活動を通して、隊員の定住や起業・就業に結びつくよう支援します。

(2) スリムでわかりやすい行政の実現

①広報・広聴の充実

市政に市民の声を反映するため、まちづくりふれあいトークや市長室トークの開催を通して、対話と実行による行政運営を進めます。

市民が議会体験を通じて、市政運営や議会の仕組みについて理解し、親しみを深めるとともに、参加者からの意見や提案を市政に反映させるため、「氷見まちづくり議会」を開催します。

②計画的で効率的な行財政運営

「第8次氷見市総合計画」の計画期間が令和3年度で終了することから、新たに令和4年度から令和13年度までを計画期間とする「第9次氷見市総合計画」を策定するとともに、SDGs（持続可能な開発目標）について理解を深め、関係団体との連携を強化し、SDGsの取組みを推進します。

庁内プロジェクトチームにおいて、Society5.0時代に向けた未来技術の具体的な活用の可能性について検討するとともに、業務の効率化を目的としたRPA（Robotic Process Automation）の導入を推進します。

氷見市行政改革プランに基づき、市民にとって必要不可欠な事業を優先的に実施するとともに、中長期的な視点で財政収支の均衡が図られるよう、歳入の確保や歳出の見直し等に取り組めます。また、マンパワーの確保やICTを活用した業務改善等により、長時間勤務の解消や効率的な組織づくりに努め、働き方改革を推進するほか、ハラスメント防止研修の実施などコンプライアンスを推進します。

現行の「氷見市行政改革プラン」の計画期間が令和3年度で終了することから、新たに令和4年度から5年間を計画期間とする「氷見市行政改革プラン」を策定します。

従来の紙による入札手続きを見直し、ネットワーク環境を利用して電子的に実施する「電子入札システム」の共同利用に向けた準備を進め、行政手続きのオンライン化を推進します。

市民のマイナンバーカードの取得促進を図るため、氷見市マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、申請手続きのサポート体制を充実させ、本市におけるマイナンバー申請・交付数の拡大を目指します。

(3) 周辺団体や国・県等との連携強化

① 広域行政等の推進

広域化・多様化する行政課題に対応するため、とやま呉西圏域連携中枢都市圏の形成の取組みなどにより、都市間連携の充実・強化を図るほか、国・県等との情報交換に努め、連携強化を図ります。

令和3年度氷見市会計別予算(案)

(単位：千円)

会計別	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較		財源内訳					備考
			金額	伸率 (%)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
一般会計	23,720,000	23,020,000	700,000	3.0	2,790,061	1,725,783	2,381,626	2,998,722	13,823,808	
水道事業会計	2,138,204	2,145,266	△7,062	△0.3			220,000	194,846	1,156,035	収益的収支 28,879 資本的収支 △596,202
病院事業会計	1,739,133	1,733,186	5,947	0.3		13,811	227,000	1,076,829	1,806	収益的収支 △281,112 資本的収支 △138,575
下水道事業会計	2,615,596	2,807,447	△191,851	△6.8	151,000		401,900	1,029,168	595,908	収益的収支 資本的収支 △437,620
国民健康保険特別会計	4,463,869	4,679,250	△215,381	△4.6		3,348,406	1	423,609	691,853	
育英資金特別会計	8,277	8,692	△415	△4.8				8,276	1	
介護保険特別会計 〔保険事業勘定〕	6,120,695	6,150,626	△29,931	△0.5	1,366,171	868,187		3,886,335	2	
〔介護サービス事業勘定〕	26,994	27,035	△41	△0.2				26,994		
後期高齢者医療事業 特別会計	773,852	734,809	39,043	5.3				773,660	192	
総計	41,606,620	41,306,311	300,309	0.7	4,307,232	5,956,187	3,230,527	10,418,439	16,269,605	収益的収支 △252,233 資本的収支 △1,172,397
純計予算	38,663,796	38,459,652	204,144	0.5	4,245,634	5,696,248	3,230,527	10,413,401	13,653,356	

令和3年度氷見市一般会計歳入予算(案)

(単位:千円, %)

構成比 ()は 前年度	款 別	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比 較	令和3年度 一般財源 充 当 額	備 考 (一般財源充当額の内訳)
20.0 (22.6)	1 市 税	4,736,736	5,206,557	△469,821	4,736,736	市 民 税 2,019,335 固 定 資 産 税 2,290,431 軽 自 動 車 税 158,559 市 た ば こ 税 254,506 入 湯 税 13,905
0.9 (1.0)	2 地 方 譲 与 税	218,200	231,100	△12,900	218,200	地方揮発油譲与税 48,600 自動車重量譲与税 151,500 森林環境譲与税 18,100
0.0 (0.0)	3 利 子 割 交 付 金	3,000	4,000	△1,000	3,000	
0.1 (0.1)	4 配 当 割 交 付 金	24,300	22,000	2,300	24,300	
0.1 (0.0)	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25,800	10,000	15,800	25,800	
0.1 (0.1)	6 法 人 事 業 税 交 付 金	15,400	26,000	△10,600	15,400	
4.2 (4.2)	7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,002,300	969,000	33,300	1,002,300	
0.0 (0.0)	8 ゴルフ場利用税交付金	9,100	8,000	1,100	9,100	
0.1 (0.1)	9 環 境 性 能 割 交 付 金	15,900	21,000	△5,100	15,900	
0.7 (0.2)	10 地 方 特 例 交 付 金	174,900	39,000	135,900	174,900	環境性能割軽減による減収補てん措置分 800 個人住民税の住宅借入金等特別税額控除等の減収補てん措置分 26,100 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 148,000
26.2 (27.5)	11 地 方 交 付 税	6,220,000	6,328,000	△108,000	6,220,000	普 通 交 付 税 5,270,000 特 別 交 付 税 950,000
0.0 (0.0)	12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,800	4,000	△200	3,800	
0.1 (0.1)	13 分 担 金 及 び 負 担 金	24,323	30,654	△6,331		
0.9 (1.0)	14 使 用 料 及 び 手 数 料	212,567	218,640	△6,073	15,593	小規模企業団地使 用 料 7,220 光ファイバー使用料 3,644 住宅使用料 4,729
11.8 (12.4)	15 国 庫 支 出 金	2,791,529	2,846,064	△54,535	1,468	公共土木施設災害復旧費負担金(過年) 1,468
7.3 (7.5)	16 県 支 出 金	1,727,283	1,718,399	8,884	1,500	市町村事務処理交 付 金 1,500
0.1 (0.1)	17 財 産 収 入	14,441	14,053	388	5,404	土地建物貸付収入 5,402 不動産売却収入 1 物品売却収入 1
1.3 (1.1)	18 寄 附 金	302,569	252,670	49,899	1	一 般 寄 附 金 1
7.3 (4.1)	19 繰 入 金	1,736,484	945,703	790,781	530,000	財 政 調 整 基 金 繰 入 金 530,000
0.0 (0.0)	20 繰 越 金	1	1		1	前 年 度 繰 越 金 1
5.4 (3.9)	21 諸 収 入	1,285,488	904,294	381,194	26,152	富山県市町村振興協会交付金 7,380 とやま呉西圏域連携推進協議会交付金 15,970 歳計現金預金利子 200 延滞金 2,000 その他 602
13.4 (14.0)	22 市 債	3,175,879	3,220,865	△44,986	794,253	臨時財政対策債 793,653 公共土木施設災害復旧事業債(過年) 600
100.0 (100.0)	合 計	23,720,000	23,020,000	700,000	13,823,808	

令和3年度一般会計歳出予算(案)

(単位:千円)

構成比 ()は 前年度	款	令和3年度	令和2年度	比較	財 源 内 訳					経 費 内 容				
					国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	人件費	物件費 維持補修費	扶助費 補助費等	投資的経費	その他
0.9 (1.0)	1 議会費	215,903	217,633	△ 1,730				220	215,683	193,585	13,261	9,057		
11.0 (12.8)	2 総務費	2,598,168	2,745,847	△ 147,679	50,198	137,508	36,500	305,251	2,068,711	1,303,990	638,267	304,377	154,404	197,130
23.8 (24.4)	3 民生費	5,644,435	5,598,175	46,260	1,896,878	844,126		137,467	2,765,964	492,555	501,496	3,646,940	30,994	972,450
12.9 (12.1)	4 衛生費	3,051,901	2,893,258	158,643	70,302	263,607	66,100	177,550	2,474,342	178,928	659,726	1,278,304	113,785	821,158
0.2 (0.2)	5 労働費	46,381	47,747	△ 1,366				43,843	2,538		3,432	2,236		40,713
3.6 (4.7)	6 農林水産業費	870,667	1,006,516	△ 135,849	1,932	297,624	94,000	53,954	423,157	178,578	151,533	126,584	413,967	5
5.2 (5.8)	7 商工費	1,244,969	1,245,202	△ 233	52,202	9,182	1,500	806,215	375,870	119,966	211,011	191,497	3,495	719,000
9.3 (10.7)	8 土木費	2,210,250	2,258,106	△ 47,856	164,148	151,445	714,900	91,202	1,088,555	272,737	314,972	470,914	1,074,657	76,970
4.1 (2.8)	9 消防費	967,681	1,003,481	△ 35,800		2,194		414,720	550,767	435,076	512,214	20,391		
18.2 (14.3)	10 教育費	4,317,876	3,464,558	853,318	509,762	10,023	1,418,900	730,865	1,648,326	587,134	735,831	189,350	2,712,832	92,729
0.4 (0.4)	11 災害復旧費	98,985	98,985		44,639	10,074	33,300	1,205	9,767				98,985	
10.3 (10.7)	12 公債費	2,432,784	2,420,492	12,292			16,426	236,230	2,180,128					2,432,784
0.1 (0.1)	13 予備費	20,000	20,000						20,000					20,000
令和3年度予算額		23,720,000	23,020,000	700,000	2,790,061	1,725,783	2,381,626	2,998,722	13,823,808	3,762,549	3,741,743	6,239,650	4,603,119	5,372,939
令和2年度予算額		23,020,000			2,838,801	1,716,899	2,709,392	1,920,449	13,834,459	3,841,486	3,278,602	6,260,447	4,389,906	5,249,559
比較		700,000			△ 48,740	8,884	△ 327,766	1,078,273	△ 10,651	△ 78,937	463,141	△ 20,797	213,213	123,380
伸率 (%)		3.0			△ 1.7	0.5	△ 12.1	56.1	△ 0.1	△ 2.1	14.1	△ 0.3	4.9	2.4
構成比 ()は前年度 (%)		100.0 (100.0)			11.8 (12.3)	7.3 (7.5)	10.0 (11.8)	12.6 (8.3)	58.3 (60.1)	15.9 (16.7)	15.7 (14.2)	26.3 (27.2)	19.4 (19.1)	22.7 (22.8)

令和3年度氷見市水道事業会計予算（案）概要

事業の概要

項 目	令和3年度	令和2年度	比 較
給 水 戸 数	14,200戸	14,300戸	△100戸
年間総給水量	4,438,000m ³	4,502,000m ³	△64,000m ³
1日平均給水量	12,159m ³	12,334m ³	△175m ³
有 収 率	84.1%	82.6%	1.5%

収益的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 水道事業収益	1,300,914	1,317,779	△ 16,865	1 水道事業費用	1,272,035	1,281,975	△ 9,940
1 営業収益	1,156,035	1,172,345	△ 16,310	1 営業費用	1,190,830	1,178,189	12,641
2 営業外収益	144,878	145,432	△ 554	2 営業外費用	77,705	100,286	△ 22,581
3 特別利益	1	2	△ 1	3 特別損失	3,000	3,000	
				4 予備費	500	500	

資本的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 資本的収入	269,967	288,503	△ 18,536	1 資本的支出	866,169	863,291	2,878
1 企業債	220,000	252,700	△ 32,700	1 建設改良費	638,490	645,904	△ 7,414
2 工事負担金	38,166	22,741	15,425	2 企業債償還金	227,679	217,387	10,292
3 出資金	6,799	7,462	△ 663				
4 負担金	5,002	5,600	△ 598				

令和3年度氷見市病院事業会計予算(案)概要

事業の概要

項目	令和3年度	令和2年度
許可病床数	250床	250床
うち一般病床数	245床	245床
うち結核病床数	5床	5床

収益的収入及び支出

(単位:千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 病院事業収益	799,692	708,115	91,577	1 病院事業費用	1,080,804	1,016,505	64,299
1 医業収益	75,269	71,053	4,216	1 医業費用	1,015,195	947,410	67,785
2 医業外収益	724,422	637,061	87,361	2 医業外費用	65,608	69,094	△3,486
3 特別利益	1	1		3 特別損失	1	1	

資本的収入及び支出

(単位:千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 資本的収入	519,754	602,593	△82,839	1 資本的支出	658,329	716,681	△58,352
1 企業債	227,000	348,700	△121,700	1 建設改良費	229,855	348,785	△118,930
2 出資金	290,002	253,891	36,111	2 企業債償還金	422,474	355,996	66,478
3 固定資産売却代金	1	1		3 投資及び出資金	6,000	11,900	△5,900
4 他会計繰入金	2,750		2,750				
5 投資回収金	1	1					

令和3年度氷見市下水道事業会計予算（案）概要

事業の概要

項 目	令和3年度	令和2年度	比 較
接続戸数	12,600戸	12,695戸	△95戸
年間総排水量	3,526,265m ³	3,572,620m ³	△46,355m ³
一日平均排水量	9,661m ³	9,788m ³	△127m ³

収益的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 下水道事業収益	1,535,581	1,674,553	△ 138,972	1 下水道事業費用	1,535,581	1,674,553	△ 138,972
1 営業収益	605,842	619,348	△ 13,506	1 営業費用	1,366,336	1,465,852	△ 99,516
2 営業外収益	929,737	1,055,203	△ 125,466	2 営業外費用	167,427	187,527	△ 20,100
3 特別利益	2	2		3 特別損失	1,318	20,674	△ 19,356
				4 予備費	500	500	

資本的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 資本的収入	642,395	677,308	△ 34,913	1 資本的支出	1,080,015	1,132,894	△ 52,879
1 企業債	401,900	411,300	△ 9,400	1 建設改良費	330,493	374,222	△ 43,729
2 国庫（県）補助金	151,000	174,250	△ 23,250	2 企業債償還金	749,522	758,672	△ 9,150
3 他会計出資金	76,970	78,929	△ 1,959				
4 負担金及び分担金	12,525	12,829	△ 304				

令和3年度氷見市国民健康保険特別会計予算(案)概要

歳入

歳出

(単位:千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比較	款 項	令和3年度	令和2年度	比較
1 国民健康保険税	690,910	720,934	△ 30,024	1 総務費	103,181	105,777	△ 2,596
1 国民健康保険税	690,910	720,934	△ 30,024	1 総務管理費	81,456	84,765	△ 3,309
2 使用料及び手数料	190	190		2 徴税費	9,196	8,417	779
1 手数料	190	190		3 運営協議会費	246	246	
3 国庫支出金		5,346	△ 5,346	4 医療費適正化特別対策事業費	12,283	12,349	△ 66
1 国庫補助金		5,346	△ 5,346	2 保険給付費	3,263,023	3,434,010	△ 170,987
4 県支出金	3,348,406	3,503,873	△ 155,467	1 療養諸費	2,810,335	3,009,437	△ 199,102
1 県補助金	3,348,405	3,503,872	△ 155,467	2 高額療養費	443,390	414,309	29,081
2 財政安定化基金交付金	1	1		3 移送費	150	300	△ 150
5 財産収入	11	186	△ 175	4 出産育児諸費	6,304	7,564	△ 1,260
1 財産運用収入	11	186	△ 175	5 葬祭諸費	2,100	2,400	△ 300
6 繰入金	418,569	441,936	△ 23,367	6 傷病手当金	744		744
1 他会計繰入金	326,558	330,340	△ 3,782	3 国民健康保険事業費納付金	1,021,187	1,065,448	△ 44,261
2 基金繰入金	92,011	111,596	△ 19,585	1 医療給付費分	674,052	704,516	△ 30,464
7 繰越金	1	1		2 後期高齢者支援金等分	268,850	272,526	△ 3,676
1 繰越金	1	1		3 介護納付金分	78,285	88,406	△ 10,121
8 諸収入	5,781	6,783	△ 1,002	4 保健事業費	66,540	66,652	△ 112
1 延滞金及び過料	750	750		1 特定健康診査等事業費	52,657	52,673	△ 16
2 預金利子	1	1		2 保健事業費	13,883	13,979	△ 96
3 雑入	5,030	6,032	△ 1,002	5 基金積立金	11	186	△ 175
9 市債	1	1		1 基金積立金	11	186	△ 175
1 財政安定化基金貸付金	1	1		6 諸支出金	8,927	6,177	2,750
				1 償還金及び還付加算金	6,177	6,177	
				2 繰出金	2,750		2,750
				7 予備費	1,000	1,000	
				1 予備費	1,000	1,000	
歳入合計	4,463,869	4,679,250	△ 215,381	歳出合計	4,463,869	4,679,250	△ 215,381

令和3年度氷見市育英資金特別会計予算(案)概要

歳 入				歳 出				(単位：千円)
款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	
1 財産収入	1	30	△ 29	1 教育費	7,737	8,152	△ 415	
1 財産運用収入	1	30	△ 29	1 育英費	7,737	8,152	△ 415	
2 繰越金	1	1		2 予備費	540	540		
1 繰越金	1	1		1 予備費	540	540		
3 諸収入	8,275	8,661	△ 386					
1 貸付金収入	8,275	8,660	△ 385					
(預金利子)		1	△ 1					
歳 入 合 計	8,277	8,692	△ 415	歳 出 合 計	8,277	8,692	△ 415	

令和3年度氷見市介護保険特別会計予算（案）概要

保険事業勘定

歳 入				歳 出				(単位：千円)
款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	
1 保険料	1,116,820	1,154,849	△ 38,029	1 総務費	146,705	143,563	3,142	
1 介護保険料	1,116,820	1,154,849	△ 38,029	1 総務管理費	88,457	83,837	4,620	
2 使用料及び手数料	100	100		2 徴収費	2,033	2,061	△ 28	
1 手数料	100	100		3 要介護認定費	56,215	57,278	△ 1,063	
3 国庫支出金	1,366,171	1,430,167	△ 63,996	4 計画策定委員会費		387	△ 387	
1 国庫負担金	1,020,243	1,016,518	3,725	2 保険給付費	5,718,227	5,677,039	41,188	
2 国庫補助金	345,928	413,649	△ 67,721	1 介護サービス等諸費	5,718,227	5,677,039	41,188	
4 支払基金交付金	1,594,342	1,584,632	9,710	3 地域支援事業費	227,358	327,428	△ 100,070	
1 支払基金交付金	1,594,342	1,584,632	9,710	1 介護予防事業費	180,588	204,747	△ 24,159	
5 県支出金	868,187	876,102	△ 7,915	2 包括的支援事業費	46,770	122,681	△ 75,911	
1 県負担金	838,179	828,518	9,661	4 基金積立金	13	193	△ 180	
2 県補助金	30,008	47,584	△ 17,576	1 基金積立金	13	193	△ 180	
6 財産収入	13	193	△ 180	5 諸支出金	27,392	1,403	25,989	
1 財産運用収入	13	193	△ 180	1 諸支出金	27,392	1,403	25,989	
7 繰入金	1,162,380	1,091,600	70,780	6 予備費	1,000	1,000		
1 一般会計繰入金	944,004	906,909	37,095	1 予備費	1,000	1,000		
2 基金繰入金	218,376	184,691	33,685					
8 繰越金	1	1						
1 繰越金	1	1						
9 諸収入	12,681	12,982	△ 301					
1 延滞金、加算金及び過料	2	2						
2 雑入	12,679	12,980	△ 301					
歳 入 合 計	6,120,695	6,150,626	△ 29,931	歳 出 合 計	6,120,695	6,150,626	△ 29,931	

令和3年度氷見市介護保険特別会計予算(案)概要

介護サービス事業勘定

歳 入

歳 出

(単位：千円)

款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較
1 サービス収入	14,475	14,216	259	1 事業費	26,994	27,035	△ 41
1 予防給付費収入	14,475	14,216	259	1 介護予防サービス費	26,994	27,035	△ 41
2 繰入金	12,442	12,742	△ 300				
1 一般会計繰入金	12,442	12,742	△ 300				
3 諸収入	77	77	0				
1 雑入	77	77	0				
歳 入 合 計	26,994	27,035	△ 41	歳 出 合 計	26,994	27,035	△ 41

令和3年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計予算(案)概要

歳 入				歳 出				(単位:千円)
款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	款 項	令和3年度	令和2年度	比 較	
1 後期高齢者医療保険料	532,284	503,123	29,161	1 総務費	63,967	55,220	8,747	
1 後期高齢者医療保険料	532,284	503,123	29,161	1 総務管理費	61,796	52,937	8,859	
2 使用料及び手数料	190	190	0	2 徴収費	2,171	2,283	△ 112	
1 手数料	190	190	0	2 後期高齢者医療広域連合納付金	707,735	677,439	30,296	
3 繰入金	192,797	194,367	△ 1,570	1 後期高齢者医療広域連合納付金	707,735	677,439	30,296	
1 一般会計繰入金	192,797	194,367	△ 1,570	3 諸支出金	2,150	2,150	0	
4 繰越金	1	1	0	1 償還金及び還付加算金	2,150	2,150	0	
1 繰越金	1	1	0					
5 諸収入	48,580	37,128	11,452					
1 延滞金、加算金及び過料	400	400	0					
2 償還金及び還付加算金	2,150	2,150	0					
3 預金利子	1	1	0					
4 雑入	46,029	34,577	11,452					
歳 入 合 計	773,852	734,809	39,043	歳 出 合 計	773,852	734,809	39,043	

令和3年度人件費予算総括説明書（総括表）

（単位：千円）

区 分		一 般 会 計			水道事業会計	病院事業会計	下 水 道 事 業 会 計	国民健康保険 特 別 会 計	育 英 資 金 特 別 会 計	介 護 保 険 特 別 会 計	後期高齢者医療 事 業 特 別 会 計	合 計	
		一般分	事業費支弁分	合 計									
職員数 (人)	特別職	[1,391] 1,485			[5] 5			[12] 12	[1] 1	[32] 32		[1,441] 1,535	
	一般職	[(4)] [754] (4) 735			[10] 10	[3] 3	[9] 9	[21] 19		[51] 40	[4] 7	[852] (4) 823	
1	報 酬	467,247		467,247	150			6,905	10	60,860	2,196	537,368	
2	給 料	1,451,863 (10,714)	13,151	1,465,014 (10,714)	33,267	12,850	28,720	26,997		28,023	6,605	1,601,476 (10,714)	
3	職員手当等	903,239 (2,445)	6,750	909,989 (2,445)	18,803	6,922	12,546	14,385		26,781	3,744	993,170 (2,445)	
4	共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料)	556,758 (2,954)	3,466	560,224 (2,954)	10,405	4,178	8,632	9,373		19,973	2,380	615,165 (2,954)	
5	負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金)	383,442		383,442	7,467	2,786	5,128	7,204		7,477	1,763	415,267	
	合 計	3,762,549 (16,113)	23,367	3,785,916 (16,113)	70,092	26,736	55,026	64,864	10	143,114	16,688	4,162,446 (16,113)	
	前 年 度	3,841,486 (11,976)	30,426	3,871,912 (11,976)	73,689	27,563	56,952	59,410	10	197,423	12,090	4,299,049 (11,976)	
	比 較	△ 78,937 (4,137)	△ 7,059	△ 85,996 (4,137)	△ 3,597	△ 827	△ 1,926	5,454		△ 54,309	4,598	△ 136,603 (4,137)	
	対前年度伸び率(%)	△ 2.05	△ 23.20	△ 2.22	△ 4.88	△ 3.00	△ 3.38	9.18		△ 27.51	38.03	△ 3.18	

※職員数欄の〔 〕は、前年度の予算定数

※職員数欄の()は、再任用短時間勤務職員数の外書

※給料、職員手当、共済費及び合計欄の()は、再任用短時間勤務職員の給与

令和3年度人件費予算総括説明書

1 会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

区 分		一般会計			水道事業会計	病院事業会計	下水道事業会計	国民健康保険特別会計	育英資金特別会計	介護保険特別会計	後期高齢者医療事業特別会計	合 計	
		一般分	事業費支弁分	合 計									
職員数 (人)	特別職	[1,391] 1,485			[5] 5			[12] 12	[1] 1	[32] 32		[1,441] 1,535	
	一般職	[(4)] [377] (4) 371			[7] 7	[3] 3	[6] 7	[8] 8		[12] 13	[2] 2	[415] (4) 411	
1	報 酬	135,597		135,597	150			180	10	7,104		143,041	
2	給 料	1,419,895 (10,714)	13,151	1,433,046 (10,714)	27,972	12,850	25,344	26,997		28,023	6,605	1,560,837 (10,714)	
3	職員手当等	840,385 (2,445)	6,750	847,135 (2,445)	17,174	6,922	11,661	13,831		15,800	3,348	915,871 (2,445)	
4	共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料)	488,782 (2,954)	3,466	492,248 (2,954)	9,203	4,178	7,901	8,322		8,921	1,958	532,731 (2,954)	
5	負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金)	383,442		383,442	7,467	2,786	5,128	7,204		7,477	1,763	415,267	
	合 計	3,268,101 (16,113)	23,367	3,291,468 (16,113)	61,966	26,736	50,034	56,534	10	67,325	13,674	3,567,747 (16,113)	
	前 年 度	3,331,726 (11,976)	30,426	3,362,152 (11,976)	65,714	27,563	49,060	51,047	10	106,803	12,022	3,674,371 (11,976)	
	比 較	△ 63,625 (4,137)	△ 7,059	△ 70,684 (4,137)	△ 3,748	△ 827	974	5,487		△ 39,478	1,652	△ 106,624 (4,137)	
	対前年度伸び率(%)	△ 1.91	△ 23.20	△ 2.10	△ 5.70	△ 3.00	1.99	10.75		△ 36.96	13.74	△ 2.90	

※職員数欄の〔 〕は、前年度の予算定数

※職員数欄の()は、再任用短時間勤務職員数の外数

※給料、職員手当、共済費及び合計欄の()は、再任用短時間勤務職員の給与

令和3年度人件費予算総括説明書

2 会計年度任用職員

(単位:千円)

区 分		一 般 会 計			水道事業会計	病院事業会計	下 水 道 事 業 会 計	国民健康保険 特 別 会 計	育 英 資 金 特 別 会 計	介 護 保 険 特 別 会 計	後期高齢者医療 事 業 特 別 会 計	合 計				
		一般分	事業費支弁分	合 計												
職員数 (人)	特別職															
	一般職	[377]		364	[3]	3	[3]	2	[13]	11		[39]	27	[2]	5	[437]
1	報 酬	331,650		331,650					6,725			53,756		2,196		394,327
2	給 料	31,968		31,968	5,295		3,376									40,639
3	職員手当等	62,854		62,854	1,629		885	554				10,981		396		77,299
4	共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料)	67,976		67,976	1,202		731	1,051				11,052		422		82,434
5	負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金)															
	合 計	494,448		494,448	8,126		4,992	8,330				75,789		3,014		594,699
	前 年 度	509,760		509,760	7,975		7,892	8,363				90,620		68		624,678
	比 較	△ 15,312		△ 15,312	151		△ 2,900	△ 33				△ 14,831		2,946		△ 29,979
	対前年度伸び率(%)	△ 3.00		△ 3.00	1.89		△ 36.75	△ 0.39				△ 16.37		4,332.35		△ 4.80

令和3年度予算(案)氷見元気プロジェクト重点事業

☆:新規 ◇:拡充

(単位:千円)

計上事業 91件 **事業費合計 7,656,044**

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

44件 (計 5,492,252)

(1) 高齢者・障がい者にやさしい街づくり

・ 生活路線バス維持対策事業費	地域振興課	211
・ NPOバス運営推進事業費	地域振興課	28,425
◇ 地域セーフティネット活性化事業費	福祉介護課	23,646
・ 老人クラブ助成事業費	福祉介護課	5,669
◇ 地域づくり支援事業費	福祉介護課	18,658
◇ 包括的相談支援事業費	福祉介護課	72,437
・ 介護予防・日常生活支援総合事業費【特別会計】	福祉介護課	171,102
・ 包括的支援事業費【特別会計】	福祉介護課	46,770
・ 介護人材就労支援事業費【特別会計】	福祉介護課	2,000
・ ポイント制度推進事業費	健康課	1,882
・ 未病対策事業費	健康課	542

(2) 若者の定着やJUターンの促進

・ ケーブルテレビネットワーク光化推進事業費	秘書広報課	30,949
・ ぶり奨学プログラム事業費	地方創生推進課	4,698
・ ふるさと定住促進事業費	地域振興課	65,708
・ 空き家活用まちづくり事業費	地域振興課	6,315
・ 移住定住促進事業費	地域振興課	18,883
・ 地方創生移住支援事業費	地域振興課	1,000
◇ 新文化交流施設整備事業費	新文化施設建設室	2,681,001
・ 関係人口構築推進事業費	商工振興課	3,834
◇ ふるさと納税推進事業費	商工振興課	152,759

(3) 災害に強い街づくり

・ 防災対策事業費	地域防災課	21,038
◇ 防災力向上事業費	地域防災課	26,050
☆ 沿道林整備事業費	農林畜産課	3,800
・ 市単河川改修事業費	ふるさと整備課	37,300
◇ 緊急浸水対策事業費	ふるさと整備課	15,467
・ 急傾斜地崩壊防止対策事業費	ふるさと整備課	34,300
・ 道路構造物補修事業費	道路課	25,000
◇ 辺地債道路整備事業費	道路課	81,600
・ 市単道路改良事業費	道路課	29,200
・ 社会資本整備総合交付金道路改良事業費	道路課	19,250
・ 橋りょうリフレッシュ事業費	道路課	101,100
◇ 原子力災害時避難円滑化モデル実証公園整備事業費	都市計画課	132,810
・ 水道事業設備拡張事業【事業会計】	上下水道課	61,615
・ 水道事業老朽管更新事業【事業会計】	上下水道課	443,695
・ 公共下水道事業【事業会計】	上下水道課	45,350
・ 下水道事業改築事業【事業会計】	上下水道課	270,000

(4) 安全・安心な街づくり

◇ 持続可能な地域づくり支援事業費	地域振興課	8,852
・ 地域生活基盤整備支援事業費	地域振興課	14,380
◇ 保健事業費【特別会計】	市民課	25,002
・ 医療機器等整備事業（超音波診断装置更新等）【事業会計】	病院事業管理室	223,545
・ 二酸化炭素排出抑制対策事業費	環境防犯課	1,375
・ 防犯対策費	環境防犯課	1,570
・ 鳥獣被害防止対策事業費	農林畜産課	50,830
☆ 消防広域事務委託費	消防総務課	482,634

II 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ 25件 (計 255,819)

(1) 企業誘致と創業支援の推進

・ 企業立地推進対策費	商工振興課	4,139
・ 創業支援事業費	商工振興課	22,101
・ リカレント講座推進事業費	花みどり推進室	13,235

(2) 地場産業の育成

◇ 世界農業遺産認定推進事業費	地方創生推進課	4,764
・ まちなかモビリティ運行事業費	地域振興課	5,420
・ エネルギー構造高度化実証事業費	環境防犯課	449
◇ 食文化推進事業費	商工振興課	18,957
・ まちなか活性化事業費	商工振興課	44,098
◇ 地域内経済循環促進事業費	商工振興課	4,614
・ 食イベントによる氷見の魅力発信事業費	商工振興課	8,000
・ まんがのまちづくり推進事業費	観光交流課	29,953
・ 観光戦略事業費	観光交流課	12,639
・ 滞在型観光推進事業費	観光交流課	17,667
・ インバウンド対策事業費	観光交流課	1,450
・ 団体旅行誘致・新高岡駅利用促進事業費	観光交流課	2,463
・ 氷見農ブランドづくり育成支援事業費	農林畜産課	3,500
・ 氷見牛ブランド支援事業費	農林畜産課	11,302
・ 学校給食地場産食材活用促進事業費	農林畜産課	1,613
・ 森林整備地域活動支援事業費	農林畜産課	500
・ ひみり山杉振興推進事業費	農林畜産課	2,497
◇ 浜の活性化推進事業費	水産振興課	8,097
・ 県営ほ場整備事業費負担金	ふるさと整備課	20,460

(3) 大学・研究関係施設の誘致

・ 大学連携推進事業費	地方創生推進課	9,413
・ 定置網漁業国際協力事業費	水産振興課	720
・ 富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費	教育総務課	7,768

III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ 22件 (計 1,907,973)

(1) 子育てしやすい環境づくり

・ 縁結び推進事業費	地域振興課	3,952
・ 出生祝い事業費	子育て支援課	19,300
・ 家庭で子育て応援金給付事業費	子育て支援課	10,140
・ 民間保育所等施設給付事業費	子育て支援課	1,157,732
・ 保育所民営化推進事業費	子育て支援課	10,675
・ 幼保小接続支援事業費	子育て支援課	585
・ 放課後児童対策事業費	子育て支援課	143,646
☆ とやまっ子さんさん広場推進事業費	子育て支援課	1,000
・ 不妊治療費助成事業費	健康課	14,290
◇ 妊産婦健康診査事業費	健康課	26,871
◇ 子育て世代包括支援センター運営事業費	健康課	3,033

(2) 学校教育の充実

・ 小学校ICT環境整備事業費	教育総務課	67,155
・ 中学校ICT環境整備事業費	教育総務課	34,589
・ 特別支援スタディ・メイト派遣事業費	学校教育課	18,615
◇ 学校ICT支援員派遣事業費	学校教育課	9,557
・ プログラミング教室実施事業費	学校教育課	1,200
・ 外国語教育推進事業費	学校教育課	8,675
・ 外国語教育推進事業費	教育総合センター	569
・ 小中連携教育推進事業費	教育総合センター	2,928
・ 「心のケア」推進事業費	教育総合センター	3,072
・ ICT教育推進事業費	教育総合センター	583

(3) 安心してゆとりある環境づくり

◇ 都市公園整備事業費	都市計画課	369,806
-------------	-------	---------

令和3年度予算（案）主な事業の概要

☆：新規事業、◇：拡充事業、・：継続事業

単位：千円

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
1	暮らしづくり～便利で快適な質の高い生活ができるまち～			
	(1) 安全で安心につつまれた生活の確保			
	① 防災・減災対策の強化			
	・ 防災対策事業費	21,038	防災行政無線や防災ラジオ等の通信手段や情報伝達体制の充実を図る。	地域防災課
	◇ 防災力向上事業費	26,050	防災拠点の機能整備（備蓄倉庫、備蓄用備品）や、指定避難所におけるWi-Fi及びテレビ受信環境整備のほか、防災訓練の実施、防災指導者の育成など防災体制を充実させることにより、市の防災・危機管理体制の強化を図る。	地域防災課
	◇ 原子力災害時避難円滑化モデル実証公園整備事業費	132,810	原子力発電所事故発生時の放射線検査会場を確保するため、氷見運動公園内の一部を舗装する。	都市計画課
	② 消防・救急救助体制等の充実			
	・ 石油貯蔵施設立地対策等事業費	2,741	石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、消防装備品（空気呼吸器、予備ポンプ、高耐圧消防用ホース）を更新する。	消防総務課
	☆ 消防広域事務委託費	482,634	高岡市との消防広域化に伴う消防事務委託料。（人件費、施設維持管理費等）	消防総務課
	③ 災害に強い地域づくり			
	☆ 沿道林整備事業費	3,800	大雪や台風等による倒木を未然に防ぎ、道路の通行止めによる孤立集落の発生を防止するため、沿道林を整備する。	農林畜産課
	◇ 県単治山事業費	39,000	崩壊地等の荒廃した山地を復旧する。（山腹工、法面工、測量設計）	ふるさと整備課
	☆ 県単土地改良事業費	3,500	防災上危険なため池（出ノ口大池、八瀬尾上池）を廃止する。	ふるさと整備課
	・ 余川川防災ダム管理事業費	11,710	余川川防災ダムの維持管理を行う。	ふるさと整備課
	・ 県営中山間地域防災減災事業費負担金	40,800	老朽化が著しい、ため池（新保大池、石仏池など7箇所）の改修に係る負担金。	ふるさと整備課
	・ 市単河川改修事業費	37,300	浸水被害の解消に向けて緊急性の高い河川等（新川など7箇所）を改修する。	ふるさと整備課
	◇ 緊急浸水対策事業費	15,467	浸水対策協議会で策定された方針案を基に、園地区で詳細設計、宮田地区で対策計画の策定、十二町地区で基礎調査等を実施する。	ふるさと整備課
	・ 急傾斜地崩壊防止対策事業費	34,300	急傾斜地崩壊防止対策を実施する。（小杉）	ふるさと整備課
	・ 除雪対策事業費	108,613	冬期間の道路の安全を図る。	道路課
	・ 道路構造物補修事業費	25,000	道路構造物（橋梁、BOXカルバート）の点検を行う。	道路課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 橋りょうリフレッシュ事業費	101,100	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋りょうを改修する。	道路課
	・ 改築事業 [事業会計]	270,000	環境浄化センターの中央監視装置更新工事等、公共下水道ストックマネジメント計画に基づく改修工事等を行い、施設の長寿命化を図る。	上下水道課
④ 日常生活の安全の確保				
	・ 消費者行政活性化事業費	1,277	消費生活相談員による相談窓口の設置や弁護士による多重債務相談を行うとともに、啓発用回覧板を自治会を通じて配布する。また、高齢者等に啓発教室・通話録音装置の無料貸出しを行う。	市民課
	・ 交通安全対策費	4,374	交通安全に対する啓蒙・広報活動及び交通安全対策等を警察や関係機関と連携して行う。	環境防犯課
	・ 高齢者運転免許自主返納支援事業費	2,685	70歳以上の自主的に運転免許を返納する人に対して、公共交通機関の利用費を支援する。	環境防犯課
	・ 防犯対策費	1,570	氷見市防犯協会の活動を支援し、警察及び関係団体と連携して防犯対策を行う。また、自治会等が設置する防犯カメラ機器購入費及び設置費用に対し補助する。	環境防犯課
	・ 安全なまちづくりセンター設置事業費	200	氷見市安全なまちづくりセンターや地区組織と連携し、住民による自主的な防犯活動を推進するとともに、犯罪防止に配慮した環境整備を推進する。	環境防犯課
	・ カラスが住みにくいまちづくり事業費	1,310	カラス対策として、清掃用高圧洗浄機による道路清掃を実施し、糞害の清掃除去を行う。	環境防犯課
	・ 鳥獣被害防止対策事業費	50,830	放任果樹の伐採など集落ぐるみの取り組みを推進・支援するとともに、被害防除のための侵入防止柵の設置について助成する。また、有害鳥獣捕獲の担い手確保のため、狩猟免許試験手数料及び講習会受講料を補助する。	農林畜産課
	・ 交通安全施設整備事業費	2,237	交通安全施設（防護柵、反射鏡等）を整備し、交通事故を抑止する。	道路課
	・ 交通安全施設営繕費	4,306	交通安全施設（ガードレール、ガードパイプ等）の修繕を行う。	道路課
	・ 街灯維持管理費	36,660	街灯を維持管理する。（電気料、LED街灯リース料等）	道路課
	・ 道路照明灯LED更新事業費	9,000	道路照明における水銀ランプ及びナトリウムランプを計画的にLED灯へ更新する。	道路課
(2) 健やかで心安らかな暮らしの充実				
① みんなで支え合う福祉のまちづくり				
	・ 地域総合福祉活動推進事業費	8,800	地域ぐるみで支え合う総合福祉活動（ケアネット21事業）を推進する。	福祉介護課
	・ 地域福祉研修センター事業費	500	福祉関係専門職員の人材育成のための研修に助成する。	福祉介護課
	☆ 地域福祉計画策定事業費	4,332	令和4年度から令和13年度までを計画期間とする「第4次氷見市地域福祉計画」を策定する。	福祉介護課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	安心生活創造事業費	5,655	14地区において、ひとり暮らし世帯や高齢者世帯に生活支援サービス（買い物支援、外出支援等）を行う。また、全21地区において、福祉防災マップ、要支援者個別支援計画の策定等に取り組む。	福祉介護課
◇	地域セーフティネット活性化事業費	23,646	多機関協働マネージャーとしてのコミュニティソーシャルワーカーを新たに配置して、複雑化・複合化する生活課題に対し、福祉・医療・行政など重層的な支援体制の構築を推進する。また、地域の困り事を地域全体で支援する意識の醸成を進めるとともに、引きこもりの人を社会参加へと促すための支援等を行う。	福祉介護課
・	成年後見センター運営事業費	846	これからの成年後見制度対象者の増加を見込み、相談から後見まで一貫した支援ができる成年後見センターを県西部6市で共同運営する。	福祉介護課
② 豊かな長寿社会づくり				
・	老人クラブ助成事業費	5,669	市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動費を助成する。	福祉介護課
・	老人保護対策事業費	8,033	経済的な理由等により居宅での生活が困難なことから、養護老人ホームに入所している高齢者に、入所費用を助成する。	福祉介護課
・	高齢者生活支援施設利用者負担軽減事業費	3,000	低所得高齢者向けの短期入所施設「ひみサnte」入所者の負担軽減を図るため助成する。	福祉介護課
・	特別養護老人ホーム建設資金借入金元金償還補助事業費	17,070	特別養護老人ホームの建設に伴う借入金の償還金に対し補助する。	福祉介護課
・	シルバー人材センター運営費補助金	10,063	氷見市シルバー人材センターに対し運営費を助成する。	福祉介護課
・	老人休養ホーム運営事業費	24,079	指定管理者として氷見市社会福祉協議会に老人休養ホーム寿養荘の運営管理を委託する。	福祉介護課
・	高齢者総合福祉支援事業費	11,601	地域住民による給食サービス・介護予防活動を支援するほか、要介護者ミドルステイ事業、ねたきり高齢者福祉金の支給等を行う。	福祉介護課
・	在宅医療多職種連携体制促進事業費	1,120	在宅患者が医療・介護サービスを一体的に受けることができるよう、医師・薬剤師等多職種が連携するための情報共有システムでの連携を図る。	福祉介護課
◇	地域づくり支援事業費	18,658	高齢分野の地域づくりに向けた支援事業を、高齢者、障害者など各分野の枠を越えて一体的に支援を行う。	福祉介護課
◇	包括的相談支援事業費	72,437	高齢分野の相談支援事業を、高齢者、障害者など各分野の枠を越えて一体的に支援を行う。	福祉介護課
・	介護サービス等給付事業費〔特別会計〕	5,712,799	介護サービスにかかる保険給付費を負担する。	福祉介護課
・	包括的支援事業費（高齢者等見守り・SOSネットワーク事業）〔特別会計〕	1,301	高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活が継続できるようにするため、認知症の方やその家族を支援するためのネットワークを構築する。	福祉介護課
・	包括的支援事業費（認知症サポーター養成事業）〔特別会計〕	240	認知症について理解し、認知症の方やその家族を見守り、支援する市民サポーターを養成する。	福祉介護課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	包括的支援事業費〔特別会計〕	45,229	地域包括支援センターにおいて介護予防マネジメント等を行うとともに、地域や民間業者と連携して高齢者の安否確認などの事業を行う。	福祉介護課
・	介護予防・日常生活支援総合事業費〔特別会計〕	171,102	介護予防等を目的に、足腰の機能向上に向けた教室を開催するなど通所型介護予防事業、介護予防教室等の様々なサービスを行う。	福祉介護課
③ 障害者の自立と社会参加の促進				
・	障害者保護対策事業費	17,620	障害者及び障害児の保護者への福祉金の支給、身体障害者へのタクシーチケットの交付等を行う。	福祉介護課
◇	障害福祉サービス支給事業費	864,894	介護給付（居宅介護、施設入所支援、療養介護、短期入所）、訓練等給付（グループホーム、就労移行支援ほか）等を行う。	福祉介護課
・	地域生活支援事業費	60,521	障害者が地域で自立して生活できるよう、相談支援、活動の場の提供、手話通訳の派遣等を行う。また、介護保険の対象にならない障害者に対する訪問入浴サービス事業を行う。	福祉介護課
・	重度心身障害者等医療費助成事業費	156,588	重度心身障害者等の福祉の増進を図るため、重度心身障害者等に医療費の助成を行う。	福祉介護課
・	障害者権利擁護事業費	1,270	障害者の権利擁護のため、虐待防止ネットワークの構築や成年後見制度の利用を支援する。	福祉介護課
・	パラリンピック聖火フェスティバル採火式開催事業費	500	東京2020パラリンピックの開会式に向け、富山県で開催される聖火フェスティバルにおける採火式を実施する。	福祉介護課
◇	児童発達支援サービス支給事業費	127,087	障害児通所サービス（児童発達支援、放課後等デイサービスほか）に対して、給付費を支給する。	福祉介護課
④ 健康寿命の延伸				
・	健康診査事業費（特別会計含む）	178,022	生活習慣病の予防と早期発見のため、特定健康診査、がん検診等を実施する。また、市民を対象にPET-CT検診に係る費用の一部を助成する。	市民課 健康課
・	健康教育・相談事業費	1,937	心身の健康に関する相談・保健指導・教育を行い、健康の保持増進を図る。また、市民が楽しみながら健康づくりを実践するきっかけづくりを行うため、呉西圏域健康ポータルサイトの利用促進を図る。	健康課
・	こころの健康づくり推進事業費	339	ゲートキーパー研修会や心の相談会などを開催し、市民の心の健康の保持増進を図るとともに、心の健康づくりのための支援体制の充実を図る。	健康課
・	訪問指導事業費	458	特定健診後、糖尿病が疑われる人を訪問し、重症化予防等の保健指導を行う。	健康課
・	未病対策事業費	542	病気ではないが健康でもない未病の状態から健康に近づけるよう健康意識の向上と、健康づくりに取り組む市民の増加を図るため、生活習慣の改善を促す普及啓発活動等を実施する。	健康課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 予防接種事業費	112,796	子どもの定期予防接種、高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌予防接種並びに風疹の抗体保有率の低い年代の男性に対する抗体検査及び予防接種を行う。	健康課
⑤ 地域医療の充実				
◇	政策的医療等交付金 〔事業会計〕	437,330	救急医療、小児医療等の政策的医療を支援する。また、過疎等の経営条件の厳しい地域の中核病院に対する新たな財政措置等により市民病院の運営を支援する。	病院事業管理室
・	政策医療補助金交付金 〔事業会計〕	12,496	へき地巡回診療や看護職員研修等に対する県補助金を交付する。	病院事業管理室
・	医療機器等整備事業 〔事業会計〕	223,545	医療機能の維持・向上を図るため、老朽化した医療機器の整備や医療システム等の改修を行う。	病院事業管理室
☆	医師住宅改修事業 〔事業会計〕	6,310	医師の定着を図るため、老朽化が進む医師住宅1軒の浴室やトイレ、台所等を改修するなど住環境を整備する。	病院事業管理室
⑥ 社会保障制度の円滑な運営				
◇	生活困窮者自立支援事業費	42,039	ふくし相談サポートセンターに、アウトリーチ支援員を新たに配置し自立相談支援の強化を図る。また、就労支援や子どもの学習支援のほか、住居確保給付金を支給するなど、生活困窮者の自立を支援する。	福祉介護課
・	生活保護扶助費	327,074	生活困窮者に対し、生活保護法に基づき保護費及び支援給付費を支給する。	福祉介護課
・	介護人材就労支援事業費 〔特別会計〕	2,000	市内で介護職員として新たに就職される人や、介護職としての知識や経験を活かして再就職を目指す人の就労を支援する「就労支援補助金」を支給する。	福祉介護課
◇	保健事業費〔特別会計〕	25,002	人工知能（AI）を活用した受診勧奨等を行い、特定健診の受診率を向上させ、疾病の予防、健康の維持増進を図る。また、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することで、高齢者一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を行う。	市民課
・	後期高齢者医療事業費	658,337	後期高齢者医療広域連合へ療養給付費及び事務費負担金を納付する。	市民課
(3) 利便性の高い生活基盤の整備				
① 適正な土地利用の推進				
・	地籍調査事業費	2,487	地籍調査によって、不正確なままとなっている地籍を明確にする。	農林畜産課
◇	まちなか整備事業費	111,586	JR氷見駅周辺における安全性の確保と利便性の向上を図るため、駅前道路整備及び駐車場整備を行う。	都市計画課
・	都市計画再構築事業費	1,345	都市計画道路氷見阿尾線の法定事務手続きを進め、見直し路線全線の都市計画決定の完了を目指す。	都市計画課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
② 快適な住空間づくり				
・	空き家活用まちづくり事業費	6,315	空き家を優良物件化するための改修経費や不用品整理に係る経費を補助するなど、空き家の有効活用を促進する。また、歴史的建造物である土蔵倉庫を活用しながら保存していく。	地域振興課
・	危険老朽空き家対策事業費	8,393	市に土地建物を寄附した危険老朽空き家の解体撤去を行う。また、撤去の必要性があると認められた住宅を個人等が取り壊す場合、その費用の一部を助成する。	地域振興課
・	都市公園整備事業費 (朝日山公園整備事業)	26,806	朝日山公園において、オープンスペースを活かした避難場所としての防災機能向上を図るため、連絡道整備に関する詳細設計を行う。	都市計画課
・	安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費	1,073	地震に強い木造住宅の普及を図るため、一般住宅の耐震改修に対し助成する。 (補助限度額1,000千円/戸)	都市計画課
・	公営住宅長寿命化事業費	2,543	公営住宅長寿命化計画に基づき市営住宅の補修工事や水洗化工事等を行う。	都市計画課
・	設備拡張事業 [事業会計]	61,615	基幹管路からやむなく給水分岐している状況を解消するため、配水支管を新たに布設するとともに既設基幹管路の強靱化に努める。(4地区)	上下水道課
・	老朽管更新事業 [事業会計]	443,695	耐用年数が経過した老朽管を耐震性のある管に更新し、管路の強靱化を図る。(6地区)	上下水道課
③ 能越自動車道、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークづくり				
・	道路維持補修事業費	64,115	道路の草刈りや街路樹の管理、各地区への補修用原材料の支給や、道路、法面等の維持補修を行う。	道路課
・	道路舗装補修事業費	37,200	損傷の著しい道路の舗装補修を行う。 (21箇所)	道路課
◇	辺地債道路整備事業費	81,600	三尾見内線、磯辺村木線など6路線について、辺地債を活用して整備する。	道路課
・	市単道路改良事業費	29,200	瀬間田3号線など3路線の改良工事等を行う。	道路課
・	社会資本整備総合交付金道路改良事業費	19,250	上庄中央線及び沖布5号線の道路整備等を行う。	道路課
④ 地域交通の確保				
・	まちなかモビリティ運行事業費	5,420	中心市街地への回遊を促すため、まちなか回遊促進モビリティ(ヒミカ)の運行を行う。	地域振興課
・	NPOバス運営推進事業費	28,425	NPOバスを運行するNPO法人(八代・余川谷・上庄谷)を支援する。	地域振興課
・	生活路線バス維持対策事業費	211	市内バス路線の乗降調査を行い、市内公共交通について関係者間協議を行う。	地域振興課
◇	城端・氷見線地域公共交通総合連携事業費負担金	8,989	JR城端線・氷見線のLRT化の実現可能性に関する調査・研究のほか、観光列車べるもんた運行等、両線の利用促進に要する費用等を負担する。	地域振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
⑤ 情報通信基盤の整備・活用				
・	ケーブルテレビネットワーク光化推進事業費	30,949	市内中山間地域等におけるケーブルテレビについて、契約者への光ケーブル引込工事を実施するなど光方式への移行を推進する。	秘書広報課
(4) 自然と調和した生活空間の創造				
① 環境にやさしい循環型社会の形成				
◇	不燃物処理センター整備事業費	75,848	不燃物処理センターの破砕設備を改修し、廃棄物の安定処理を図る。	環境防犯課
・	ごみ減量化リサイクル推進事業費	3,395	資源集団回収に対して報奨金を交付するほか、生ごみ堆肥化容器・電気式生ごみ処理機購入等に対し助成する。	環境防犯課
・	エネルギー構造高度化実証事業費	449	市内全体のエネルギーコストを循環させる仕組みの構築に向けたエネルギーマネジメントシステムの運用を行う。	環境防犯課
・	二酸化炭素排出抑制対策事業費	1,375	平成30年度E S C O事業により改修した公共施設（ふれあいスポーツセンター、市民プール・トレーニングセンター、消防署、斎場）の照明や空調設備の管理（光熱水費の削減のためのサービスの提供）を委託する。	環境防犯課
② 豊かな自然環境の保全と美しい景観づくり				
・	環境美化推進事業費	8,972	快適で住みよいまちづくりのため、市民と協働で環境美化を推進するほか、不法投棄の防止対策、市民一斉清掃、海岸清掃等を行う。	環境防犯課
・	松くい虫防除事業費	2,296	海岸保安林の松くい虫防除のための薬剤散布を行う。	農林畜産課
・	景観づくり事業費	370	本市景観計画の周知を目的に、SNSインスタグラムを活用してフォトコンテストを開催するとともに、景観形成重点候補地区において勉強会等を行う。	都市計画課
・	花と緑の地域づくり事業費	2,084	緑花啓発として花と緑の講習会やイベントを開催する。また、河川や道路などの緑花整備や、市内緑花関係者に対し花壇造成・改良等の支援を行う。	花みどり推進室
◇	海浜植物園管理事業費	63,890	水見市海浜植物園（シーサイドパーク）の管理運営を指定管理者に委託する。	花みどり推進室
・	海浜植物園営繕費	11,233	温室灯油ボイラー更新工事等を行う。	花みどり推進室
・	きれいな水づくり推進事業費	19,440	合併処理浄化槽を設置する個人と地域ぐるみで浄化槽整備に取り組む地域への助成を行う。	上下水道課
・	公共下水道事業〔事業会計〕	45,350	下水道エリア内未整備地区の解消、農業集落排水区域の公共接続を行い、経営基盤の強化を図る。	上下水道課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
2	人づくり～多様な人材が生き生きとかがやくまち～			
	(1) 親子の笑顔がきらめく環境の整備			
	① 結婚の希望をかなえる環境づくり			
	・ 縁結び推進事業費	3,952	婚姻率の向上に向けて、婚活イベントの開催や、縁結びおせっかいさんによる婚活相談会等の活動支援など、結婚の希望がかなえられるよう取り組む。	地域振興課
	② 出産の希望をかなえる環境づくり			
	・ 出生祝い事業費	19,300	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出生祝い（地域商品券）を贈る。（平成30年度～令和3年度）	子育て支援課
	・ 不妊治療費助成事業費	14,290	不妊検査及び不妊治療を受けている夫婦の負担軽減のため、特定不妊治療、一般不妊治療、不育症及び男性不妊治療の治療費に対し助成する。	健康課
	・ 産科医確保支援事業費	2,500	減少する産科医確保のため、市内の産科医に対して分娩費用の一部を補助する。	健康課
	◇ 妊産婦健康診査事業費	26,871	妊婦（14回）及び産婦（2回）の健康診査のほか、妊婦歯科健康診査（1回）に対し助成する。また、出生後に初めて受ける新生児聴覚検査に対し助成する。	健康課
	◇ 子育て世代包括支援センター運営事業費	3,033	妊娠・出産・育児の不安を軽減し、安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境整備を行い、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を提供する。また、新たに家事代行サービス事業者を派遣する産後ヘルパー事業を行う。	健康課
	③ 子育て支援の充実			
	・ 子育て支援スタッフ育成・発掘事業費	500	地域の子育て支援に携わるスタッフを発掘、育成するための研修を実施する。	子育て支援課
	・ こころのはぐくみファーストブック事業費	543	3～4カ月児健診を受診する親子を対象に絵本を配布するとともに、乳幼児に適した絵本の選び方や適した読み聞かせを実践する。	子育て支援課
	・ 子育て支援サービス普及促進事業費	4,528	子どもが生まれた家庭に「とやまっ子育て応援券」を配布し、子育てサービスの利用促進を図る。	子育て支援課
	・ ウェルカムベイビー事業費	166	中学2年生を対象に赤ちゃんとのふれあい体験を通して、命の大切さを学んでもらう。	子育て支援課
	・ 児童手当支給事業費	510,915	中学3年生までの子どもを養育する保護者に支給する。	子育て支援課
	・ 家庭で子育て応援金給付事業費	10,140	満1歳から満3歳になるまでの間、第2子以降の児童を保育所や認定こども園に預けないで、家庭で保育する世帯に対し、対象児童1人につき月額2万円の『家庭で子育て応援金』を支給する。	子育て支援課
	・ 延長保育促進事業費	34,069	公立保育所2園・私立保育所3園・認定こども園7園にて延長保育を行う。	子育て支援課
	・ 病児・病後児保育事業費	13,416	病児・病後児保育を実施している私立保育所へ助成する。（3園）	子育て支援課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
◇	特別保育事業費	41,672	一時預かり事業や障害児保育等を実施している私立保育所・認定こども園へ助成する。	子育て支援課
・	食育推進事業費	53	児童と保護者の食育を推進するため、給食参観や親子クッキングを実施する。	子育て支援課
・	地域子育てセンター推進事業費	70,294	子育て親子の交流の場の提供及び子育て等に関する相談・援助を実施する。	子育て支援課
・	保育所民営化推進事業費	10,675	みどり・上庄・海清保育園、ひみ中央こども舎、あさひの丘こども園の建設に係る償還元金に対し補助する。	子育て支援課
・	保育所・幼稚園あったかご飯給食実施事業費	5,046	保育所・認定こども園の子どもたちに、氷見産コシヒカリによるご飯給食や氷見牛などの地元食材を提供する。	子育て支援課
・	子育て支援総合コーディネーター事業費	6,960	保護者等が多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業を適切に選択し、円滑に利用できるよう支援を行うコーディネーターを配置する。	子育て支援課
・	民間保育所等育成事業費	6,019	私立保育所3園・認定こども園7園での職員研修に要する経費に対し助成する。	子育て支援課
・	民間保育所等施設給付事業費	1,157,732	私立保育所3園・認定こども園7園・事業所内保育所1園及び広域入所施設で児童の保育・教育を行うための給付費及び教育認定児童の預かり保育等の施設利用に対する給付費。	子育て支援課
・	幼保小接続支援事業費	585	就学前教育と小学校教育との円滑な接続支援体制を構築するため、学校教育課・教育総合センター・子育て支援課が合同で取り組む。	子育て支援課
・	放課後児童対策事業費	143,646	公民館や学校の空き教室などを利用し、地域等の運営で放課後児童クラブ（学童保育）を実施する。（21箇所）	子育て支援課
☆	とやまっ子さんさん広場推進事業費	1,000	地域の力を活かした、子どもの居場所づくりに取り組む団体に対し助成する。（1箇所）	子育て支援課
・	ファミリーサポートセンター事業費	4,439	子どもの一時預かり等の相互援助活動を行うファミリーサポートセンターを運営する。	子育て支援課
・	ひとり親家庭等医療費助成事業費	15,992	ひとり親家庭等医療費の自己負担分を助成する。	子育て支援課
・	ひとり親家庭等子育て支援事業費	425	ひとり親家庭等のファミリーサポートセンター利用を助成する。また、ひとり親家庭等に小・中学校入学卒業祝金を支給する。	子育て支援課
・	児童扶養手当支給事業費	88,280	18歳までの子がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給する。	子育て支援課
・	子ども・妊産婦医療費助成事業費	118,400	中学3年生までの子どもの入院・通院医療費と妊産婦医療費（自己負担分）に対し助成する。	子育て支援課
・	母子・父子自立支援給付金支給事業費	5,731	母子家庭等の経済的自立等を図るため、就労に効果的な資格取得等に対し給付金を支給する。	子育て支援課
・	歯っぴいむし歯予防事業費	1,225	乳幼児期からむし歯予防教育・相談を行う。幼児健診時等において、希望者に対し、5回の継続的なフッ素塗布を行う。保育所・認定こども園においてフッ素洗口を行う。	健康課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ すくすく子育てサポート事業費	2,179	発育・発達等で支援を要する乳幼児とその保護者等を対象に、育児に関する不安の解消や子どもの健全な発育を促すため相談会や育児教室、家庭訪問を行う。また、幼児健診等で発達障害が疑われた児とその保護者に対し健診後のフォロー教室を行い、児の発達特性、発達課題や保護者のニーズに応じたきめ細やかな支援を行う。	健康課
	・ 子育てはっぴースタディ事業費	499	「子どもの生活習慣病予防等事業」、「じいじとばあばのハッピー子育て講座」、「パパママ体験教室」を行う。	健康課
④ 子どもたちの健全育成				
◇	孫とおでかけ支援事業費	3,337	氷見市及び連携市に居住する祖父母が孫（ひ孫）と一緒に対象施設に来館した場合に入館料等を無料とする。（海浜植物園、潮風ギャラリー、博物館）	子育て支援課
・	要保護児童対策事業費	182	関係機関等が連携し、要保護児童への適切な対応を図る。また、虐待などの予防教育を普及促進するためのワークショップを開催する。	子育て支援課
・	パパの育児参加促進事業費	1,099	地域の子育て支援の拠点において父親向けの育児講座を開催し、父親の育児参加を促進する。	子育て支援課
・	保育所交流体験事業費	107	陶芸教室やりんご狩りでの交流活動を通して、氷見を愛する子どもたちを育てる。	子育て支援課
・	ハートフル保育推進事業費	180	保育所及び認定こども園に入所している児童の保護者や地域支援者を対象に、発達障害に関する理解を深め療育支援の意識の向上を図ることを目的として、臨床心理士など専門家による講演会を市内の保育所及び認定こども園（12カ所）で開催する。	子育て支援課
・	キッズサッカー教室開催事業費	225	子どもの体力向上や健全育成をめざし、希望する市内保育所・認定こども園で専門家によるサッカー教室を開催する。	子育て支援課
・	きときとキッズ農業体験事業費	400	地域の中で児童を見守り育てる機運を高めるため、保育所等が拠点となり高齢者等との交流を図る。子どもたちは年間を通して農業体験することにより生命の不思議さや尊さを学び、食育活動へとつなげていく。	子育て支援課
・	児童福祉施設併設型民間児童館運営事業費	7,000	速川児童館の運営費に対し助成する。	子育て支援課
・	氷見親学び学習推進事業費	100	「親を学び伝える学習プログラム」を活用した学習会を開催する。	教育総務課
(2) 「生きる力」をはぐくむ教育の充実				
① 学校教育の充実				
◇	氷見市教育振興基本計画推進事業費	105	令和4年度から令和8年度までを計画期間とする「第3期氷見市教育振興基本計画」を策定する。	教育総務課
・	小・中学校図書館図書購入費	5,402	子どもが身近に読書に親しめるよう学校図書の整備を行う。	教育総務課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費	7,768	大学研究施設として自然科学研究を推進するとともに、小中高校生の学習活動や里地・里山の生物研究の拠点として活用する。	教育総務課
・	氷見の教育基本方針推進事業費	1,500	「夢や希望に向かって自分らしく！」をテーマに、各学校毎に特色ある活動を計画し、実施する。	学校教育課
・	特別支援スタディ・メイト派遣事業費	18,615	発達障害等により特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の学校生活を支えるスタディ・メイトを配置する。	学校教育課
◇	学校ICT支援員派遣事業費	9,557	ICT支援員を各学校へ派遣するとともに、GIGAスクールサポーターを配置して、ICT機器を活用した授業の補助等を行う。	学校教育課
・	小・中学校教育振興費	4,832	小中学校における確かな学力の育成に向けて、教職員研修、知能検査等を行う。また、小学校英語学習パートナー、部活動指導員や中学校スポーツエキスパートを派遣し、児童生徒の学習活動等の支援を充実する。	学校教育課
・	小・中学校読書活動推進事業費	11,482	学校図書館司書を配置し、読み聞かせや図書の整理を行う。	学校教育課
・	義務教育学校教育推進事業費	300	西の杜学園が取り組んでいる特色のある教育活動を支えるため、外国語教育支援事業及び歌声響き活動等推進事業を実施する。	学校教育課
・	プログラミング教室実施事業費	1,200	児童生徒を対象とした「プログラミング教室」を年4回開催し、児童生徒のプログラミングへの興味・関心を高め、令和2年度から小学校において必修化された「プログラミング教育」を推進する。	学校教育課
・	外国語教育推進事業費	9,244	外国語指導助手（ALT）を配置し、「小中連携外国語教育ひみプラン」を推進する。また、英語版ふるさと教材「We Love Himi!」の内容を改訂し、小学校5年生及び中学校1年生に配布する。	学校教育課 教育総合センター
・	氷見の学力向上フロンティア事業費	300	「とやま型学力向上プログラム」を活かした実践的な取組みにより学力の底上げを図る。（小学校2校）	教育総合センター
・	「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業費	236	小学校6年生及び中学校2年生が、第一線で活躍している郷土出身の先輩から学ぶ機会を設け、歌唱指導やミニコンサート、講演会等を行う。	教育総合センター
・	小中連携教育推進事業費	2,928	魅力ある学級づくりを推進するための取組みを継続するとともに、「氷見型ふるさと学習モデルプラン」を推進する。	教育総合センター
・	「心のケア」推進事業費	3,072	小中学校の抱える問題（いじめ、不登校等）に対応するため、SSW（スクールソーシャルワーカー）を配置する。	教育総合センター
・	ICT教育推進事業費	583	小中学校におけるICT機器を活用した学習の充実を図るため、教員のICT活用指導力の向上等に向けた研修を行う。	教育総合センター
② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり				
・	ふれあい学校環境づくり事業費	900	学校施設や学校周辺の修繕・環境整備を児童生徒と保護者等が共同で作業し、交流を図る。	教育総務課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	校務支援システム整備事業費	14,399	教職員の事務負担を減らし、子どもと向き合う時間を確保するため整備した校務支援システムの維持管理を行う。	教育総務課
・	小・中学校 ICT 環境整備事業費	101,744	学力向上を目指して、電子黒板、タブレットパソコン、デジタル教科書を整備する。	教育総務課
◇	学校用ネットワーク整備事業費	26,278	学校用ネットワーク及び G I G A スクールネットワークを整備し、無線 LAN やインターネットを活用した学習を推進する。	教育総務課
・	小・中学校備品購入費	3,400	小中学校管理のための備品、給食用備品を更新する。	教育総務課
・	通学児童見守り事業費	7,526	電子タグ、携帯電話、CATV 網を活用し、小学校及び義務教育学校の全学年を対象に、登下校の見守りシステムを運用する。	教育総務課
・	小・中学校教材備品購入費	3,143	(補助) 理科備品及び(単独) 教材備品を購入する。	教育総務課
・	地域学校協働活動推進事業費	4,366	放課後子ども教室を 11 教室、土曜教室を 5 教室、中学生未来応援塾を 5 教室で開催する。	教育総務課
◇	給食センター調理業務等委託事業費	60,984	学校給食センターにおける調理、洗浄などの業務を民間に委託する。	学校給食センター
・	学校給食施設衛生管理向上事業費	253	学校給食における事故防止対策の徹底及び衛生管理体制の充実を図るため、衛生管理調査や研修会を行う。	学校教育課
(3) 学びによる豊かな人生の創造				
① ふるさと教育の充実				
・	天然記念物イタセンパラ再生事業費	5,775	イタセンパラの保護増殖のため、保護池でのモニタリング調査や遺伝子調査、矢田部川での野生復帰環境調査を行う。	教育総務課
・	「中学生ふるさと発見塾」開催事業費	458	中学 1 年生が市内の史跡等を見学し、郷土理解や郷土愛を深める。	教育総務課
・	天然記念物オニバス発生地緊急調査事業費	2,201	本市の天然記念物オニバスは、その発生地において約 40 年間自生が確認されていないことから、オニバス発生地の現状把握を目的とした緊急調査を実施する。	教育総務課
・	イタセンパラアクアツアーリズム計画策定事業費	526	イタセンパラを観光資源とした着地型体験プログラムを実施するため、パンフレットの作成、解説パネル等の製作のための現地調査を行う。	教育総務課
・	埋蔵文化財発掘調査事業費	5,225	公共事業や民間開発事業に伴い、試掘調査等を行う。	博物館
・	柳田布尾山古墳管理運営事業費	3,774	公園及び古墳館、屋外トイレを管理運営する。	博物館
◇	文化財保護環境整備事業費	5,577	破損や腐食のある、富山県指定文化財「道神社」屋根部分の補修工事に対し、助成する。	博物館
・	文化財収蔵庫維持管理事業費	2,080	氷見市文化財センター(旧女良小)を管理運営する。また、毎月 1 回公開展示を行い、民俗文化財等を広く公開する。	博物館

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	中山間地域起業家育成プログラム事業費	500	市内の起業家や外部人材を講師として、商品開発や販売といった地域資源を生かした起業体験プログラムを実施する。	学校教育課
・	社会に学ぶ「14歳の挑戦」推進事業費	1,207	中学2年生が職場体験活動等に参加することにより、成長期の課題を乗り越える力を身につける。	学校教育課
② 生涯学習の充実				
・	図書館資料購入費	11,687	図書館資料の充実を図る。	図書館
・	図書館情報システム整備事業費	6,577	電子図書館機能を付加した図書館情報システムを運用し、利用者の利便性向上を図る。	図書館
・	豊かな読書環境推進事業費	42	学校図書館や保育園、幼稚園と連携するなど、子どもたちの読書環境の向上を図る。	図書館
・	特別展開催事業費	2,661	特別展「斎藤弥九郎が駆け抜けた時代1798～1871（仮称）」、「”くざんどん”の書棚（仮称）」を開催する。	博物館
・	地域コミュニティ活性化事業費	2,014	各公民館を拠点とし、地域の特色を活かした学習活動（特にふるさと教育の充実）等を行う。	中央公民館
③ 芸術・文化の振興				
◇	新文化交流施設整備事業費	2,681,001	令和4年7月の竣工を目指し、建設工事を進めるとともに、管理運営体制の整備及び事業計画の検討など、開館に向けた準備を進める。	新文化施設建設室
・	芸術文化振興事業費	5,513	市民が芸術文化に触れる機会と活動の成果を発表する機会として各種芸術文化事業を開催し、芸術文化の振興を図る。	教育総務課
・	市民文化プログラム推進事業費	6,184	これまでの文化芸術分野の枠を超えて、教育分野や福祉分野などにその領域を拡げるアウトリーチ活動を推進するとともに、子どもたちに芸術に触れる機会を充実するため、小学生（4・5・6年生）を対象とした舞台芸術の鑑賞会を実施する。また、新文化施設開設に向け、氷見第九演奏会事業を実施する。	教育総務課
④ スポーツの推進				
◇	都市公園整備事業費 （氷見運動公園長寿命化事業）	343,000	スポーツ競技力の向上やスポーツを通じた地域の活性化を推進するため、氷見運動公園内施設（野球場）の長寿命化を図る。	都市計画課
・	スポーツによるまちづくり推進事業費	2,784	ハンドボールを核としたまちおこしを目指し、「ハンぎょボール」の普及、ハンドボール市民運動の推進等を行う。	スポーツ振興課
☆	氷見市スポーツ推進計画策定事業費	999	令和4年度から令和13年度までを計画期間とする「第2期氷見市スポーツ推進計画」を策定する。	スポーツ振興課
・	学校法人日本体育大学連携事業費	910	学校法人日本体育大学との「体育・スポーツの振興に関する協定」に基づき、双方の資産を活用した連携事業を実施する。	スポーツ振興課
・	スポーツ合宿誘致推進事業費	1,521	本市でのスポーツ合宿の誘致活動等を行う。	スポーツ振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	東京オリンピック開催関連事業費	2,077	東京2020オリンピック競技大会の聖火リレーを実施するとともに、事前合宿の誘致活動等を行う。	スポーツ振興課
・	総合型地域スポーツクラブ育成事業費	1,194	幼児やスポーツ実施率の低い女性、高齢者に対し、スポーツへ誘導する取組みを実施するとともに、事業実施主体としてのスポーツクラブの育成を図る。	スポーツ振興課
・	各種体育大会選手派遣等激励金	4,294	国際大会及び全国大会に出場する選手、監督に対し激励金を交付する。	スポーツ振興課
・	春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催事業費補助金	15,000	「第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会」の開催に助成する。	スポーツ振興課
・	氷見キトキトウオーキング開催事業費補助金	540	心と体の健康づくりとともに、全国のウォーカーとの交流を図る「第17回氷見キトキトウオーキング」に助成する。	スポーツ振興課
・	氷見シーサイドマラソン大会実施事業費	911	健康と体力の増進を図るため、「第42回氷見シーサイドマラソン大会」を行う。	スポーツ振興課
・	市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費	48,586	管理運営を指定管理者である（公財）氷見市体育協会に委託する。	スポーツ振興課
・	ふれあいスポーツセンター管理運営事業費	54,669	管理運営を指定管理者である（公財）氷見市体育協会に委託する。	スポーツ振興課
(4) 地域を支える市民活動の活性化				
① NPO・ボランティア活動等の促進				
・	ボランティアセンター活動事業費	7,220	市ボランティア総合センターの運営に要する経費に対して補助する。	地域振興課
② 男女共同参画・人権尊重社会の形成				
・	男女共同参画プラン推進事業費	740	富山県男女共同参画推進員氷見連絡会と連携し、男女共同参画の取組みを推進する。	秘書広報課
・	人権啓発事業費	469	人権尊重思想の普及高揚を図ることを目的に、人権教室の開催や人権の花運動の実施のほか、人権週間に合わせ人権啓発物品の配布や啓発看板の設置等を行う。	市民課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
3	元気づくり～みんなが集まるにぎやかで活力のあるまち～			
(1) 氷見の食・ブランドの確立				
① 食を生かしたまちづくり				
◇	食文化推進事業費	18,957	氷見の豊かな食の魅力を発信するイベントやプロモーションを市内外の関係団体と連携して実施することで、氷見の食ブランドの認知度を高め、交流・関係人口の拡大につなげる。	商工振興課
・	食都四季を彩る氷見三昧開催事業費負担金	600	氷見産の素材を生かした氷見三昧のメニューの創作などにより、四季を通して氷見の豊かな食をアピールする。	商工振興課
・	きときと食文化発信事業費	1,300	「きときとキッズお料理道場」、「氷見の食材を用いた料理教室」等の食育体験事業を通して地産地消を推進する。	商工振興課
・	食イベントによる氷見の魅力発信事業費	8,000	「ひみ食彩まつり」等、氷見の旬の食材や食文化を全国へ発信するイベントを開催する。	商工振興課
・	学校給食地場産食材活用促進事業費	1,613	市内青果店と連携して地場産食材の活用を促進する。	農林畜産課
② 氷見ブランドの創造と振興				
・	氷見農ブランドづくり育成支援事業費	3,500	農産品のブランド向上のため、農業者等の自主的な取組み及び農業機械の免許取得費用や農作業の軽労化にむけたドローン操縦の認定資格取得に要する経費等に対して助成する。	農林畜産課
・	氷見牛ブランド支援事業費	11,302	畜産農家の子牛の購入などに対し助成する。また、氷見牛ブランド促進協議会と連携し、ブランド力の向上を図る。	農林畜産課
(2) 地域特性を生かした産業の振興				
① 農業の振興				
・	中山間地域等直接支払事業費	83,871	中山間地域の耕作放棄を防止し、地域の活性化や多面的な機能を確保するため集落協定に基づく農業生産活動を行う集落に対して交付金を交付する。	農林畜産課
・	地域一斉防除事業費	2,000	病害虫防除を徹底し、良質米の生産向上を図るため実施する地域一斉防除に助成する。	農林畜産課
・	水田農業経営確立対策事業費	8,747	経営所得安定対策の推進及び食料自給率向上に対応した収益性の高い農業を推進するため、高品質な白ネギ等の園芸作物の生産に対し補助する。	農林畜産課
・	多面的機能支払事業費	154,022	地域の共同活動による農地・農業用施設の適切な保安全管理や施設の長寿命化等への取り組みに対して交付金を交付する。	農林畜産課
・	環境保全型農業直接支払事業費	2,857	有機農業や農薬の低減等の環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して交付金を交付する。	農林畜産課
・	棚田保全活動支援事業費	250	棚田地域の農地等の保全・利活用に関わる活動に対し支援する。(細越地区)	農林畜産課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 棚田オーナー事業費	350	中山間地域における棚田の保全と都市住民との交流により地域の活性化を図る。	農林畜産課
	・ 国営・付帯県営かんがい排水事業維持管理費補助金	17,210	国営・付帯県営で造成された施設（五位ダム、パイプライン等）の維持管理費に対し補助する。	ふるさと整備課
	・ 県営ほ場整備事業費負担金	20,460	県営ほ場整備事業（北八代、城飯久保、下田子・上泉、中村における区画整理など）に係る負担金。	ふるさと整備課
② 林業の振興				
	・ 森林組合育成強化事業費	1,858	富山県西部森林組合の高性能林業機械導入等に係る経費の一部を負担する。	農林畜産課
	・ 流域森林総合整備事業費	935	森林組合が行う間伐・下刈・枝打ち等に助成する。	農林畜産課
	・ 森林整備地域活動支援事業費	500	森林組合の行う森林経営計画作成促進事業を支援する。	農林畜産課
	・ 氷見産材活用促進事業費	900	氷見産木材を使用した住宅建築等、木質バイオマスストーブ設置に対して助成する。	農林畜産課
	・ 高齢級人工林機能強化事業費	4,250	高齢級人工林の主伐に際し、低質材の集材に対し助成する。	農林畜産課
◇	水と緑の森づくり事業費	43,122	水と緑の森づくり交付金を活用し、里山再生整備事業（16地区）、みどりの森再生事業（3地区）、優良無花粉スギ「立山森の輝き」普及推進事業（5地区）を行う。	農林畜産課
	・ ひみ里山杉振興推進事業費	2,497	林業就業意欲を高めることを目的とした研修会・機械講習会の開催、首都圏等の展示会への出展による市産材商品PR、首都圏自治体等との連携可能性調査等を実施する。	農林畜産課
	・ 県単林道改良事業費	30,300	能越2号線など3路線を改良する。	ふるさと整備課
③ 水産業の振興				
◇	世界農業遺産認定推進事業費	4,764	世界農業遺産の認定に向けて、申請書の作成や、市民の機運醸成を図る事業を進める。	地方創生推進課
	・ 漁村活性化推進事業費	523	水産業の後継者育成のための漁業体験事業などを実施する。	水産振興課
	・ 海の種づくり推進事業費	150	水産資源の増殖を図るため、クルマエビの種苗の放流を行う。	水産振興課
	・ 氷見のおさかな給食推進事業費	1,600	給食に氷見の魚を提供することにより、氷見の魚に対する好奇心や味覚を形成し、魚離れの改善や魚価の向上を図る。	水産振興課
	・ 氷見の魚を知ろう事業費	624	小学生が、鰯や黒鯛のさばき方を見学し、味わうことにより、魚食文化について理解を深める。	水産振興課
	・ 水産多面的機能発揮対策事業費	1,643	漁業者等が行う多面的活動（藻場の保全・種苗放流・漂流漂着物の処理）を支援する。	水産振興課
◇	浜の活性化推進事業費	8,097	漁業者等が新しい活性化事業に取り組む足掛かりとして、「氷見の浜活性化プロジェクト会議（仮称）」を設置し、サーモンやカキの養殖事業等を検討する。	水産振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 漁港関連施設管理事業費	52,348	市内漁港関連施設の維持管理を行う。	水産振興課 都市計画課
④ 地域産業・中小企業の支援				
	・ 大学連携推進事業費	9,413	氷見市・名城大学連携協議会を中心に、産学官の連携による農林水産業をはじめとした産業の振興、氷見高校と連携した研究・教育の活性化、生涯学習の推進などの取組みを実施する。	地方創生推進課
◇	ふるさと納税推進事業費	152,759	ふるさと納税寄附者への返礼品の充実や、寄附充当事業等のPRにより、より多くの寄附者（寄附金）獲得を目指す。	商工振興課
	・ 小口事業資金あつ旋融資事業費	514,422	中小企業者の資金調達を円滑にし経営基盤の安定・強化を図るため、市内金融機関に預託貸付を行う。また、融資の際に発生する信用保証料を事業者に補助する。	商工振興課
	・ 小規模企業団地運営事業費	1,881	事業スペースを提供するベンチャースペース氷見を運営する。	商工振興課
◇	中小企業振興資金融資事業費	181,886	中小企業者の資金調達を円滑にし経営基盤の安定・強化を図るため、市内金融機関に預託貸付を行う。また、融資の際に発生する信用保証料を事業者に補助するとともに、新型コロナウイルス感染症対応融資資金の利子補給を行う。	商工振興課
	・ 創業支援事業費	22,101	創業者に対して創業時の経費の一部を助成するとともに、都市機能誘導区域内での出店者への補助金を拡充し、まちなかのにぎわい創出を促進する。	商工振興課
◇	地域内経済循環促進事業費	4,614	市内での消費を拡大させ市内経済循環率を高めるため、氷見商工会議所が取り組む「地域内商品券」及び電子地域通貨「ひみpay」の発行経費の一部を助成する。	商工振興課
⑤ 中心市街地の活性化				
	・ まちなか活性化事業費	44,098	エリアマネージャーを配置し、中心市街地の活性化と賑わい創出のための既存ストックの調査やイベントの実施、新規出店者の誘致などに取り組む。また、ビジネスサポートセンターを設置し、創業希望者や既存事業者に対するアドバイス業務、専門家招聘、創業・継業支援など、事業者の売上拡大等に向け支援する。	商工振興課
(3) 競争力の高い魅力ある観光都市の形成				
① 戦略的な観光振興				
	・ 北陸新幹線2次交通運行事業費	4,800	北陸新幹線新高岡駅からの2次交通として新高岡駅・ひみ番屋街・和倉温泉を結ぶ高岡和倉線（わくライナー）の運行支援を行う。	地域振興課
	・ 氷見市観光協会補助金	13,780	観光協会の観光振興事業及び運営費について助成する。	観光交流課
	・ コンベンション・修学旅行等誘致推進事業費	3,388	市内で開催されるコンベンション及び修学旅行に対し助成する。	観光交流課
	・ 観光情報センター管理運営事業費	6,350	道の駅氷見内にある観光情報センターの管理運営を指定管理者に委託する。	観光交流課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	観光戦略事業費	12,639	首都圏や新幹線沿線での観光宣伝や新聞広告等によるPR、観光地としての受入体制の充実、広域的な観光施策の取組みを実施し、観光入込客数の増加及び満足度の向上を図る。	観光交流課
・	氷見のおもてなしレベルアップ事業費	400	おもてなし力のレベルアップに向けた観光事業者の研修等の取組みに対して助成する。	観光交流課
・	滞在型観光推進事業費	17,667	長坂農村交流センターを農泊事業のセンター施設として改修するための設計を行うなど、長坂地区で進めている農泊事業を支援する。また、海外の友好交流都市や国内の大都市等で観光プロモーションを行うとともに、訪日観光コーディネーターを配置する。	観光交流課
・	インバウンド対策事業費	1,450	観光Wi-Fi整備やクルーズ客船受入体制強化に対する支援など、インバウンド誘致を促進する。	観光交流課
・	団体旅行誘致・新高岡駅利用促進事業費	2,463	北陸新幹線新高岡駅利用と本市来訪を組み合わせた団体旅行商品を造成・販売した旅行会社に対し助成する。	観光交流課
② 個性を生かした魅力ある地域づくり				
・	潮風ギャラリー管理運営事業費	8,253	潮風ギャラリーの管理運営を指定管理者に委託する。	観光交流課
・	まんがのまちづくり推進事業費	29,953	まんがワールドプロジェクトを推進するとともに、伊勢大町交差点から中の橋までの区間に、新たなキャラクターモニュメントを設置するなど、「まんがのまち」としてのクオリティアップに向けた取組みを推進する。	観光交流課
・	田園空間博物館管理運営事業費	4,747	獅子舞ミュージアム、お休み処熊無、乱橋池トンボハウスの管理運営を行う。	観光交流課 農林畜産課
・	ひみまつり事業費補助金	2,000	比美乃江公園で開催される「ひみまつり」に助成する。	観光交流課
・	漁業文化交流センター管理運営事業費	19,774	漁業文化交流センター（ひみの海探検館）の管理運営を指定管理者に委託する。	観光交流課
(4) 将来に夢が持てる雇用の創出				
① 企業誘致の推進と既存企業の育成				
・	企業立地推進対策費	4,139	「とやま企業立地セミナー」への参加など、企業誘致のための情報発信を行う。	商工振興課
・	転勤者用住宅管理運営事業費	8,643	転勤者用住宅を管理運営する。	都市計画課
② 産業人材の確保・育成				
・	雇用・勤労者福祉対策推進事業費	2,538	中小企業の従業員の福祉の向上と雇用の安定を図るために福祉対策事業を実施する。	商工振興課
・	リカレント講座推進事業費	13,235	都市部から企業人を招聘し、海浜植物園リカレント研修室を拠点に、仕事と家庭の両立や就業・創業の促進といったテーマの講座等を実施する。	花みどり推進室

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
(5) 多様で活発な交流の促進				
① 広範な交流・連携の促進				
・	ぶり奨学プログラム事業費	4,698	氷見市で育った子どもたちが更なる成長のために進学し、氷見市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるよう支援するために「ぶり奨学助成制度」や「ぶり奨学交流事業」などを実施する。	地方創生推進課
・	ふるさと定住促進事業費	65,708	転入者や市内在住の子育て世帯、新婚世帯などへ住宅取得費用を助成し、地域コミュニティの維持や移住・定住の促進を図る。	地域振興課
・	移住定住促進事業費	18,883	移住者の増加を図るため、きっかけづくりから、移住、定着までの支援を一貫してサポートする「氷見市I・J・U応援センター」の運営を委託するとともに、氷見市版「ふるさとワーキングホリデー」を実施するなど、移住・定住の促進を図る。	地域振興課
・	地方創生移住支援事業費	1,000	東京23区在住者又は東京圏から23区へ通勤している者が当市へ移住し、中小企業等に就業又は起業した場合に移住支援金を支給する。	地域振興課
・	関係人口構築推進事業費	3,834	本市との関係性構築の足掛かりとするため、川崎市・横浜市を中心に首都圏の中学生を対象とした「氷見スタディツアー」を実施する。また、「氷見きときとファンクラブ」会員との親睦を深めるため、県外でのファンミーティング等を実施する。	商工振興課
・	国際交流推進事業費	100	国際交流協会と連携して、市民の国際感覚を養うための事業を実施するほか、市内在住外国人のための日本語教室を行う。	観光交流課
・	浅野総一郎翁ゆかりの都市等交流推進事業費	1,495	川崎市をはじめとする浅野総一郎翁ゆかりの都市等との交流を支援する。	観光交流課
・	都市と農山漁村交流促進事業費	250	都市と農山漁村の交流を通じた地域の活性化を図るため、灘浦地区においてとやま帰農塾を実施する。	観光交流課
・	「とやまの田舎」交流支援事業費	400	地域固有の魅力を生かした都市住民との交流を促進するため、久目地区で実施する交流イベントを支援する。	観光交流課
・	スポーツ少年団交流事業費	515	姉妹都市の氷見市・大町市・島田市の小学生がスポーツ交流等を行う。	スポーツ振興課
② 国際化の推進と多文化共生の社会づくり				
・	定置網漁業国際協力事業費	720	JICA研修の現地視察を受け入れて他国の水産業関係者と交流し、外国人技能実習生受入れを進めることで、本市の定置網漁業者の国際協力・国際感覚を育成し、水産業の発信力と活性化を図る。	水産振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
4	持続可能な自治体経営の確立～地方分権時代に対応した自立したまち～			
	(1) 誰もが主役のまちづくりの推進			
	① 協働のまちづくり			
	・ コミュニティ助成事業費	6,100	(一財)自治総合センターの宝くじ受託事業を活用して、自治会が行うコミュニティ活動に要する経費を助成する。	地域振興課
	・ おらっっちゃ創生支援事業費	8,062	豊かで住みよい個性あるふるさとづくりを推進するため、自治会や団体等が実施する地域づくりやコミュニティ活動に要する経費に対して補助する。	地域振興課
	◇ 地域おこし協力隊事業費	58,937	「地域おこし協力隊」隊員を積極的に受け入れ、地域住民や団体等と連携した地域づくりを通して、隊員の地域への定住と起業を支援する。 (予定隊員数：12名)	地域振興課
	・ 協働のまちづくり推進事業費	1,503	地域づくり講演会を開催するとともに、地域と学生の「域学連携」による地域づくり、人づくりを推進する。	地域振興課
	・ 地域生活基盤整備支援事業費	14,380	自治会が自主的・計画的に実施する地域内の社会資本の整備等に要する経費を補助する。	地域振興課
	◇ 持続可能な地域づくり支援事業費	8,852	複雑・多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会をつくっていくため、その活動母体となる「地域づくり協議会」の設立・運営を支援する。	地域振興課
	・ ポイント制度推進事業費	1,882	ポイント制度導入の社会実験として、健康寿命の延伸を目的に「氷見きとときと健康ポイント」を試行実施するとともに、令和3年度は事業評価を行う。	健康課
	・ 市単土地改良事業費補助金	3,820	地域が主体となり実施する土地改良施設整備に対し助成を行う。	ふるさと整備課
	・ 水路整備地域支援事業費	3,000	地域が主体となり実施する水路関連整備事業に対し支援を行う。	ふるさと整備課
	・ 道路整備地域支援事業費	10,000	地域が主体となり実施する道路関連整備事業に対し、原材料の支給等の支援を行う。	道路課
	(2) スリムでわかりやすい行政の実現			
	① 広報・広聴の充実			
	・ 広報広聴活動事業費	11,690	市民が必要としている情報などを広報ひみ等を通じて、わかりやすく伝えるとともに、「市民の声・市民要望公開システム」の運用を通じて、市民の声を市政運営の参考にする。	秘書広報課 地域振興課
	・ 出前講座開催事業費	ゼロ予算	市職員等が講師として、市政の説明等を行う出前講座を実施する。	秘書広報課
	・ まちまわり市民号開催費	ゼロ予算	市の施設等を見学して理解を深める市政バスを運行する。	秘書広報課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
☆	氷見まちづくり議会開催事業費	313	議会体験を通じて、市政運営や議会の仕組みについて理解や親しみを深めるとともに、参加者からの意見や提案を市政に反映する。	秘書広報課
・	市長のまちづくりふれあいトーク開催事業費	109	市内各地区で「ふれあいトーク」を開催し、市長が住民との対話を重ね、住民からの意見等を市政に反映する。	地域振興課
② 計画的で効率的な行財政運営				
・	未来技術活用検討事業費	7,023	Society5.0時代に向けた未来技術の具体的な活用方法を検討するとともに、業務の効率化を目的としたRPA（Robotic Process Automation）の導入を推進する。	秘書広報課
・	情報通信管理費	39,526	庁内ネットワーク機器等の運用管理を行う。	秘書広報課
・	総合計画策定事業費	4,222	令和4年度から令和13年度までを計画期間とする「第9次氷見市総合計画」を策定する。	地方創生推進課
・	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費	966	地方創生に向けて、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を展開するとともに、関係団体との連携を強化し、SDGs（持続可能な開発目標）の取組みを推進する。	地方創生推進課
◇	行政改革推進事業費	253	行政改革推進市民懇話会を開催し、現行の「行政改革プラン」の取組状況等を検証する。また、令和4年度から令和8年度までを計画期間とする新たな「行政改革プラン」を策定する。	総務課
◇	行政経営推進事業費	901	円滑な行政経営を行うために、総合戦略のKPI把握のためのアンケートを実施するほか、コンプライアンス委員会を開催するとともに、公益通報制度における通報窓口を設置する。また、コンプライアンスを推進するため、ハラスメント防止研修を行う。	総務課
・	人材育成事業費	4,912	自律的な学習風土の醸成や、チームで機能する組織づくり、次世代リーダーの育成に向けた研修等（階層別研修、実務事務研修、OJT指導者養成研修、他団体への派遣研修等）を実施する。	総務課
☆	電子入札システム共同利用事業費負担金	1,454	従来の紙による入札手続きを、ネットワーク環境を利用して電子的に実施する「電子入札システム」（令和4年7月導入予定）の共同利用に向けた負担金。	財務課
・	市税コンビニ収納サービス事業費	19,560	コンビニエンスストア等での市税の納付の取り扱いを行い、納税者の利便性と収納率の向上を図る。	税務課
・	おもてなし対策事業費	539	市役所のイメージアップのため、庁舎内に花等の彩りを添えると同時に、質の高い窓口サービスを提供するため職員の接遇力向上研修を行う。	市民課
◇	コンビニ交付サービス事業費	19,656	コンビニエンスストア等で住民票・印鑑登録証明書・戸籍謄抄本等が取得できるサービスを提供する。	市民課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 個人番号通知書・個人番号カード関連事務委任事業費	26,631	個人番号カードの交付業務を行う。	市民課
	(3) 周辺団体や国・県等との連携強化			
	① 広域行政等の推進			
	・ 高岡地区広域圏事務組合分担金	152,750	ごみ処理施設の運転管理や建設に係る公債費等の経費を負担する。	地方創生推進課